

# 2017年 3月期 中間決算説明会

平成27年度  
地球温暖化防止活動環境大臣表彰



株式会社エフピコ  
2016年 11月9日

# =目次=

◆ <u>実績及び計画</u>	経理財務本部長	池上 功	.....	3
◆ <u>中期目標へ向けて</u>	代表取締役会長	小松 安弘	.....	15
◆ <u>企業価値拡大に向けて</u>	代表取締役社長	佐藤 守正	.....	27
◆ 添付資料			.....	45

## <本資料取扱いのご注意>

本説明会のプレゼンテーションおよび配布資料に掲載する情報に関しまして、細心の注意を払っております。将来の予測等に関する情報は、現時点で入手可能な情報にもとづき、当社が判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は、記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

本説明会の配布資料に掲載する情報は、無断での引用や転載、複製は禁じられております。

# 2017年3月期 第2四半期累計

---

經理財務本部長  
池上 功

# 決算概要

(2017年3月期 第2四半期累計 実績)

単位:百万円	第2四半期累計 実績							上期 計画			通期 計画		
	'16/3月期		'17/3月期					'17/3月期			'17/3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	増減	前年比	数量	計画	構成比	進捗率	計画	構成比	進捗率
トレー	14,579	17.3	14,587	17.1	+8	100.1%	100.9%	15,000	17.1	97.2%	30,200	17.2	48.3%
弁当・惣菜	44,766	53.1	45,749	53.5	+983	102.2%	105.4%	47,000	53.7	97.3%	94,800	53.9	48.3%
小計	59,345	70.4	60,336	70.5	+991	101.7%	103.8%	62,000	70.9	97.3%	125,000	71.0	48.3%
その他製品	3,021	3.6	2,871	3.4	△150	95.0%		3,000	3.4	95.7%	6,000	3.4	47.9%
製品売上高	62,367	74.0	63,207	73.9	+840	101.3%		65,000	74.3	97.2%	131,000	74.4	48.3%
包装資材	17,811	21.1	17,999	21.0	+188	101.1%		18,300	20.9	98.4%	36,400	20.7	49.4%
その他商品	4,126	4.9	4,334	5.1	+208	105.0%		4,200	4.8	103.2%	8,600	4.9	50.4%
商品売上高	21,937	26.0	22,334	26.1	+396	101.8%		22,500	25.7	99.3%	45,000	25.6	49.6%
売上高	84,305	100.0	85,542	100.0	+1,237	101.5%		87,500	100.0	97.8%	176,000	100.0	48.6%
営業利益	6,021	7.1	7,655	8.9	+1,634	127.1%		7,400	8.5	103.5%	15,100	8.6	50.7%
経常利益	6,629	7.9	7,907	9.2	+1,277	119.3%		7,500	8.6	105.4%	15,500	8.8	51.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,460	5.3	5,406	6.3	+946	121.2%		5,030	5.7	107.5%	10,400	5.9	52.0%
償却前経常利益	11,263		13,410		+2,146	119.1%		13,000	103.2%		26,700	50.2%	

  過去最高  
 ✓ 2期連続の増収増益  
 ✓ 売上高・利益ともに  
 過去最高更新

不採算取引の見直し実施  
 コンビニ別注品 △7億円  
 商品 △8億円

補助金収入  
 前期 4.6億円  
 当期 0.9億円  
 増減△3.7億円

## ■ 販売

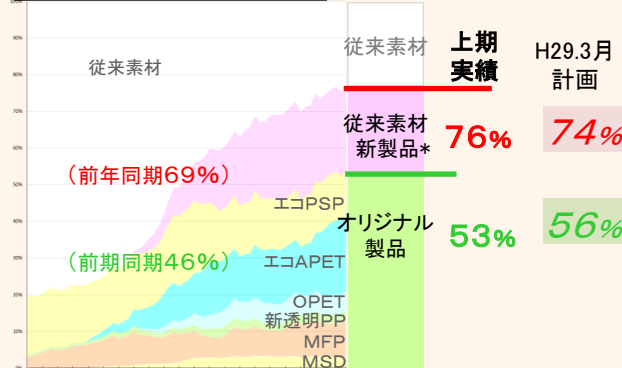
### 製品>

- ・マルチFP、エコPET製品をはじめ、オリジナル製品の販売が好調
- ・高付加価値の新製品とレンジメニューマーケットの創出

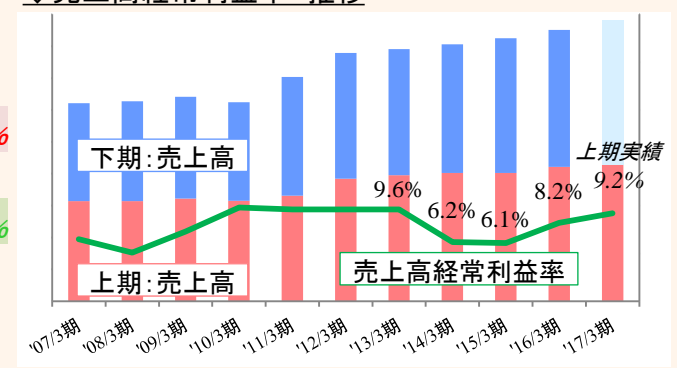
### 商品>

- ・PB商品の拡大強化
- ・不採算取引の見直し

## ◇製品売上構成比 推移



## ◇売上高経常利益率 推移



\*H27年12月まではH25年1月以降上市した新製品、H28年1月以降は過去3年の新製品

# 經常利益 計画進捗状況

(2017年3月期 第2四半期累計 実績)

単位:億円

2016年3月期 140.3

上期 66.3

下期 74.0

計画比

**原材料** **+7.5**

1Q +5.5, 2Q +2.0

**販売活動** **+10.5**

1Q +4.5, 2Q +6.0

**生産** **+3.2**

1Q +1.7, 2Q +1.5

**物流** **+1.0**

1Q +0.5, 2Q +0.5

**グループ会社** **+2.0**

1Q +1.0, 2Q +1.0

**経費増加** **-7.7**

1Q -3.9, 2Q -3.8

**補助金** **-3.7**

1Q ±0.0, 2Q -3.7

原料価格 **+20.0** **+5.0**

1Q +10.0, 2Q +10.0

販売価格(ナフサ連動) **-12.5** **-5.0**

1Q -4.5, 2Q -8.0

オリジナル製品、MIX改善、数量伸長

オリジナル製品:MFP,MSD,OPET,新透明PP,エコ製品

エコAPET 生産性向上 **+4.0**

改善効果 **+10.9** **+3.9**

減価償却費 **-8.7** **-0.7**

物流費

人件費 他

**+12.8**

上期 79.1

計画比  
**+4.1**

下期 80

計 **+4.1**

2017年3月期 155

前期比 +14.7億 110.5%

※下期計画分前倒し

# 経常利益計画見通し

(2017年3月期 計画)

単位: 億円



# 設備投資・研究開発費

(2017年3月期 第2四半期累計 実績)

	第2四半期累計 実績				上期 計画		通期 計画	
	'16/3月期 実績	'17/3月期			'17/3月期		'17/3月期	
単位: 百万円	実績	実績	増減	前年比	計画	進捗率	計画	進捗率
有形固定資産	13,527	12,501	△1,025	92.4%	15,100	82.8%	24,700	50.6%
無形固定資産	207	68	△138	33.3%	100	68.9%	300	23.0%
設備投資	13,734	12,570	△1,163	91.5%	15,200	82.7%	25,000	50.3%
減価償却費	4,633	5,503	+869	118.8%	5,500	100.1%	11,200	49.1%
研究開発費	594	612	+17	103.0%	635	96.5%	1,270	48.2%

## 【主な設備投資】

### 世界初のオリジナル製品生産に対する投資

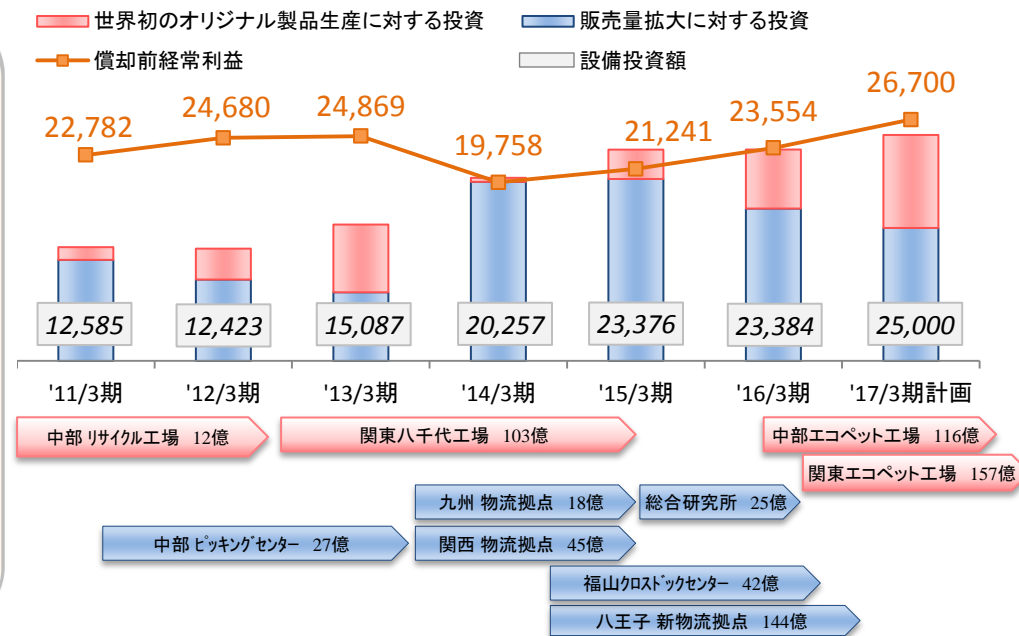
	単位: 百万円	投資総額	2017/3期 計画	2Q累計
◆ 中部エコベット工場 OPET製造設備、エコAPET一貫製造設備の増設	2016年 3月 稼働 うち土地(458)	11,579	4,496	4,536
◆ 関東エコベット工場 エコAPET一貫製造設備の増設	2017年 8月 完成予定	15,700	6,020	1,658
◆ オリジナル製品生産設備の増強			620	662

### 販売量拡大に対する投資

◆ 自動化設備の導入			760	334
◆ 社員寮の整備				
筑西	2016年 12月 完成予定	1,637	1,176	331
中部	2017年 3月 完成予定	1,473	890	254
◆ 金型		2,320		1,021
◆ IT投資		560		195

⇒業界での圧倒的な優位性

高付加価値製品と物流インフラによる収益改善



# 貸借対照表

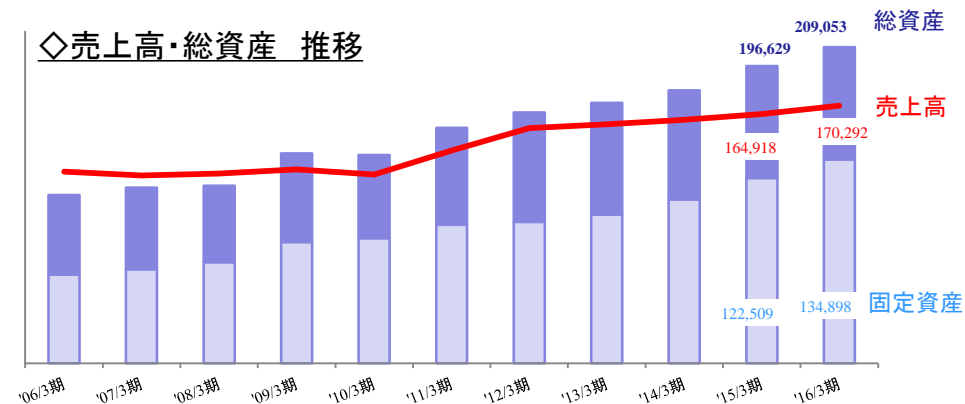
(2017年3月期 第2四半期累計 実績)

単位: 百万円	前連結会計年度		当第2四半期連結会計期間			
	'16/3月期 2016/3/31	'16/9/30	増減	'17/3月期 前年比	主な増減内訳	
流動資産	74,154	74,816	+662	100.9%	受取手形及び売掛金 商品及び製品 原材料及び貯蔵品	△499 +220 +458
固定資産	134,898	142,617	+7,718	105.7%	有形固定資産	+7,216
資産合計	209,053	217,434	+8,380	104.0%		
流動負債	70,029	75,498	+5,468	107.8%	短期借入金	+8,707
固定負債	47,432	46,442	△989	97.9%	長期借入金	△363
負債合計	117,462	121,941	+4,479	103.8%		
純資産合計	91,591	95,492	+3,901	104.3%	利益剰余金	+3,958
負債純資産合計	209,053	217,434	+8,380	104.0%		

自己資本比率 43.7% (前年同期 42.9%)

- 資産 世界初のオリジナル製品の能力増強と安定供給への戦略投資
- 負債 戦略投資の原資として借入金の活用
- 純資産 経営体質の充実強化  
事業拡大に向けた機動的な対応への備え

◇売上高・総資産 推移

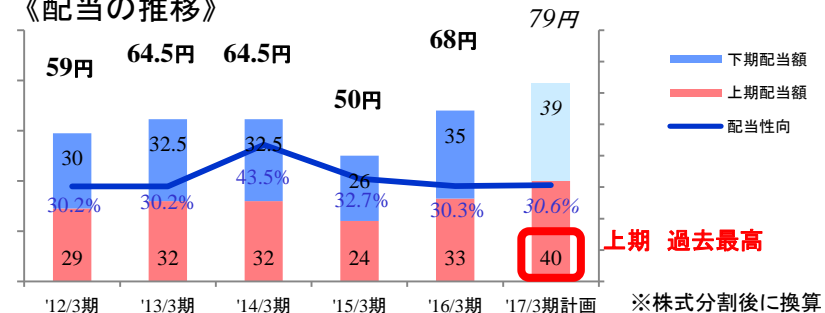




単位: 百万円	第2四半期累計 実績		
	'16/3月期 実績	実績	'17/3月期 主な内訳
営業活動によるC/F	6,650	10,413	税金等調整前当期利益 7,727 減価償却費 5,503 売上債権の減少 588 仕入債務の増加 526 たな卸資産の増加 △ 641 法人税等の支払額 △ 3,036
投資活動によるC/F	△ 8,750	△ 13,970	有形固定資産の取得 △ 14,237
フリーキャッシュフロー	△ 2,099	△ 3,557	
財務活動によるC/F	1,189	3,563	長期借入れによる収入 15,000 短期借入れの純減少による支出 △ 234 長期借入金の返済による支出 △ 7,737 リース債務の返済による支出 △ 2,016 配当金の支払額 △ 1,449
現金及び現金同等物の増減額	△ 910	6	
現金及び現金同等物の期末残高	12,800	15,096	

- 営業CF 堅調な利益確保により増加
- 投資CF 将来の利益獲得に向けた戦略投資を実施
- 財務CF 戦略投資の原資として借入金が増加

### 《配当の推移》





# 2017年3月期 計 画

---

# 決算計画概要 (2017年3月期 計画)

単位: 百万円	通期実績		通期計画				上期計画			
	2016年3月期		2017年3月期				2017年3月期			
	実績	構成比	計画	構成比	増減	前年比	計画	構成比	増減	前年比
トレー	29,540	17.3	30,200	17.2	+659	102.2%	15,000	17.1	+420	102.9%
弁当・惣菜	90,696	53.3	94,800	53.9	+4,103	104.5%	47,000	53.7	+2,233	105.0%
小計	120,237	70.6	125,000	71.0	+4,762	104.0%	62,000	70.9	+2,654	104.5%
その他製品	6,051	3.6	6,000	3.4	△51	99.1%	3,000	3.4	△21	99.3%
製品売上高	126,289	74.2	131,000	74.4	+4,710	103.7%	65,000	74.3	+2,632	104.2%
包装資材	35,398	20.8	36,400	20.7	+1,001	102.8%	18,300	20.9	+488	102.7%
その他商品	8,605	5.1	8,600	4.9	△5	99.9%	4,200	4.8	+73	101.8%
商品売上高	44,003	25.8	45,000	25.6	+996	102.3%	22,500	25.7	+562	102.6%
売上高	170,292	100.0	176,000	100.0	+5,707	103.4%	87,500	100.0	+3,194	103.8%
営業利益	13,248	7.8	15,100	8.6	+1,851	114.0%	7,400	8.5	+1,378	122.9%
経常利益	14,027	8.2	15,500	8.8	+1,472	110.5%	7,500	8.6	+870	113.1%
当期純利益	9,294	5.5	10,400	5.9	+1,105	111.9%	5,030	5.7	+569	112.8%
償却前経常利益	23,554	13.8	26,700	15.2	+3,145	113.4%	13,000	14.9	+1,736	115.4%

## ■ 販売

製品> 当社オリジナル製品及び新製品の売上構成比を高め、収益の安定化  
自動化および物流インフラ活用による汎用製品の原価低減

出荷枚数 : 前年比106%の伸長  
トレー容器 : リサイクル原料製品を中心に販売拡大  
弁当・惣菜容器 : 耐寒・耐熱等の機能を備えたオリジナル製品を中心に、  
新機能容器・新デザイン容器の売上増加

商品> 全国をフルカバーする物流ネットワークを最大限に活用  
PB商品による収益性向上

## ◇ 生産

中部エコペット工場の稼働により、エコAPET・OPETの生産能力強化  
産業用ロボット導入による原価低減

## ◇ 物流

音声ピッキングシステムによる作業生産性向上  
BCPの取組

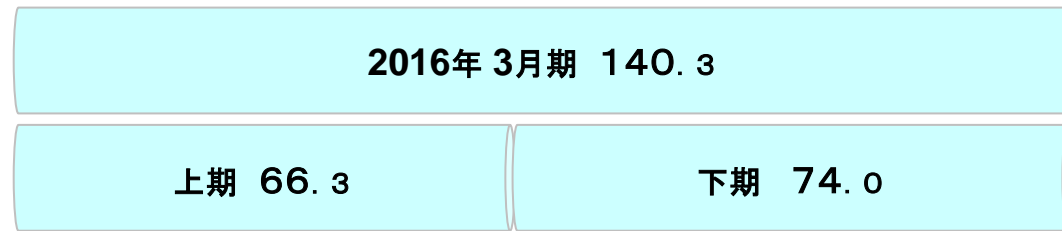
## ◇ 環境

地上資源の循環および障がい者の雇用を推進

# 經常利益 計画増減 (2017年3月期 計画)

一部組替

単位: 億円



**原材料** +2.0

原料価格 +18.0 (+15.0, +3.0) +7.5

**販売活動** +23.0

販売価格 (ナフサ連動) -16.0 (-7.5, -8.5) +10.5

オリジナル製品、MIX改善、汎用製品の数量伸長  
オリジナル製品: MFP, MSD, OPET, 新透明PP, エコ製品

**生産** +2.5

エコAPET 生産性向上 +8.0

**物流** +0.5

改善効果 +14.5

**グループ会社** +3.5

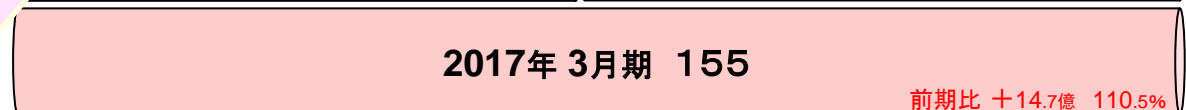
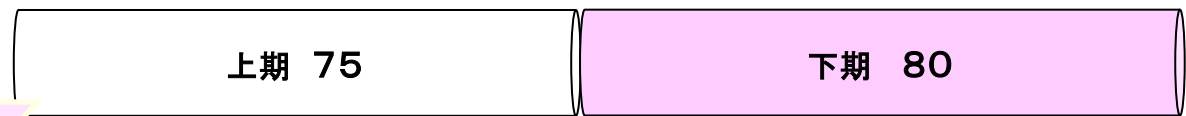
減価償却費 -16.0

**経費増加** -14.1

物流費

人件費 他

**補助金** -2.7



前期比 +14.7億 110.5%

計画 前年同期比			
	上期	下期	106% 通期
製品数量			
製品売上	104.2%	103.3%	103.7%
商品売上	102.6%	102.0%	102.3%
売上高	103.8%	102.9%	103.4%
営業利益	122.9%	106.5%	114.0%
經常利益	113.1%	108.1%	110.5%
当期利益	112.8%	111.1%	111.9%

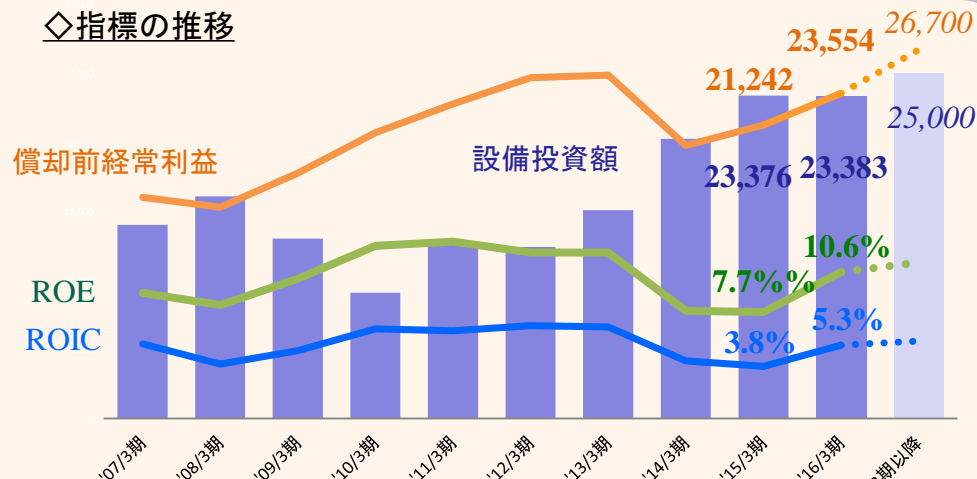
# 設備投資・研究開発費 計画 (2017年3月期 計画)

	通期 実績	通期 計画			上期 計画		
	2016年3月期 実績	2017年3月期			2017年3月期		
単位:百万円	実績	計画	増減	前年比	計画	増減	前年比
有形固定資産	23,058	24,700	+1,641	107.1%	15,100	+1,572	111.6%
無形固定資産	324	300	△24	92.4%	100	△107	48.2%
<b>設備投資</b>	<b>23,383</b>	<b>25,000</b>	<b>+1,616</b>	<b>106.9%</b>	<b>15,200</b>	<b>+1,465</b>	<b>110.7%</b>
<b>減価償却費</b>	<b>9,526</b>	<b>11,200</b>	<b>+1,673</b>	<b>117.6%</b>	<b>5,500</b>	<b>+866</b>	<b>118.7%</b>
<b>研究開発費</b>	<b>1,242</b>	<b>1,270</b>	<b>+27</b>	<b>102.2%</b>	<b>635</b>	<b>+40</b>	<b>106.8%</b>

## 【主な設備投資】

	単位:百万円	投資総額	2017/3期計画
◆ 中部エコペット工場 OPET製造設備、エコAPET一貫製造設備の増設	2016年 3月 稼働	11,579	4,496
		うち土地 (458)	
◆ 関東エコペット工場 エコAPET一貫製造設備の増設	2017年 秋 稼働予定	15,700	6,020
◆ オリジナル製品生産設備の増強			620
◆ 自動化設備の導入			760
◆ 社員寮の整備			1,176
筑西	2016年 12月 竣工予定	1,637	890
中部	2017年 春 竣工予定	1,473	2,320
◆ 金型			560
◆ IT投資			

## ◇指標の推移



※ROE = 当期純利益 ÷ 自己資本  
 ※ROIC = NOPAT (税引後営業利益) ÷ 投下資本 (純資産 + 有利子負債)  
 ※'09/3よりリース債務オンバランス

# 中期目標へ向けて

---

代表取締役会長  
小松 安弘

# 事業概況と今後の見通し

## 製品戦略

### オリジナル製品によるマーケット創出

- ◇ マルチFP、マルチソリッド
- ◇ OPET (二軸延伸PET)
- ◇ 新透明PP

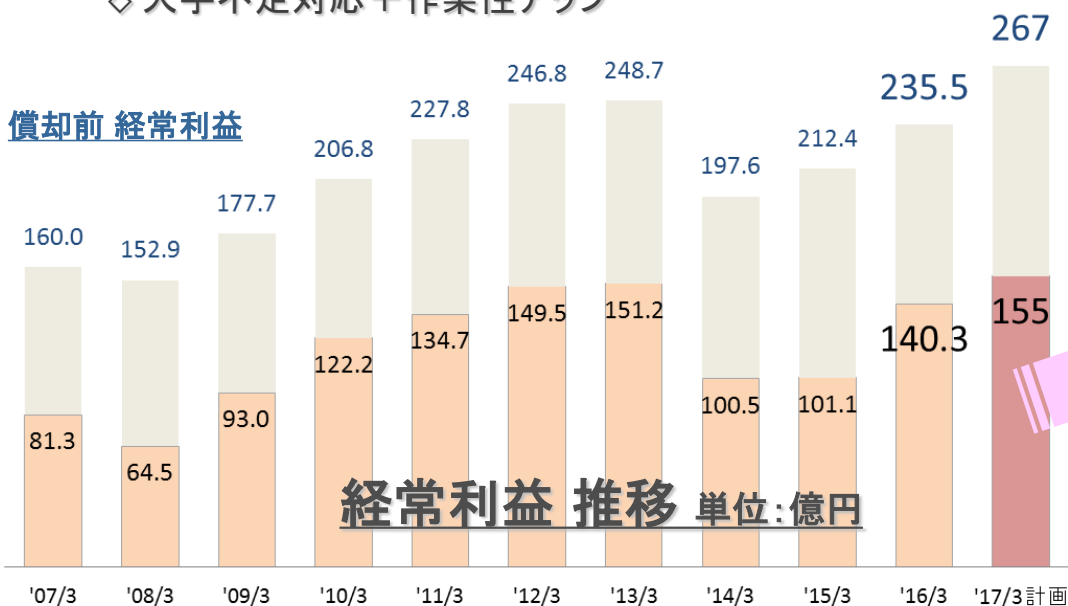
### エコ製品によるCO2削減

- ◇ 「エコトレー」
- ◇ 「エコAPET」

### 新製品による店舗の課題解決

- ◇ 商品価値向上
- ◇ 人手不足対応+作業性アップ

償却前 経常利益



経常利益 推移

## 戦略投資

### 生産能力増強と地上資源循環

- ☆ 中部エコペット工場 16年3月稼働
- ☆ 関東エコペット工場 17年8月稼働予定

### 自動化による省人化と製造コスト低減

- ☆ 生産部門での産業用ロボット導入
- ☆ 音声ピッキングシステム導入

### 物流コスト上昇抑制と安定供給

- ☆ 物流インフラ活用
- ☆ 非常用発電設備導入

## M&A

経常利益 200億

配当性向  
30%

=利益拡大の好機=  
 ★マーケットを創る投資  
 ★生産性向上・省人化  
 ★取引の収益性重視



# 製品戦略 オリジナル製品の拡大と高付加価値の製品開発

## オリジナル製品 > 売上構成比を高め 収益改善と安定を図る

**マルチFP (MFP)**  
**マルチソリッド (MSD)**

**OPET (二軸延伸PET)**

中部エコペット工場 2016年3月稼働  
⇒下期以降、新製品上市ペース拡大

**新透明PP**

二軸延伸への挑戦

**エコトレー**

CO2排出 -35% (バージン比)

**エコAPET**

CO2排出 -33% (バージン比)

中部エコペット工場 2016年3月稼働  
関東エコペット工場 2017年8月稼働予定

2017年3月期  
上期売上高

**58億円**  
(前期比 130.9%)

18億円  
(前期比 96.6%)

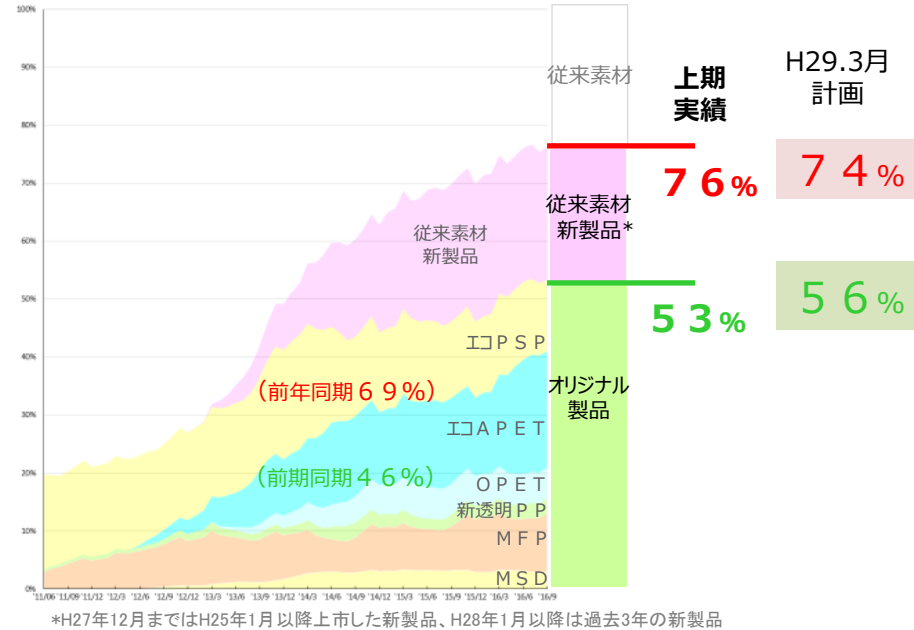
32億円  
(前期比 100.5%)

15億円  
(前期比 135.2%)

78億円  
(前期比 96.8%)

**120億円**  
(前期比 136.0%)

◇製品売上構成比 推移



## 高付加価値・機能製品 > 商品価値と販売単価を上げる



## マーケットの拡大と創出

“美味しさの提案”

レンジ対応  
オリジナル製品

### MFP

- -40℃~+110℃
- 断熱性 ● 軽量
- 成型性向上

### PP

- 耐熱 +110℃
- 耐油性 ● 透明感アップ

### OPET

- 耐熱 +80℃
- 耐油性 ● 軽量

### エコ製品

### エコPET

## レンジマーケットの創出

生から  
惣菜

出来立てに勝るものなし

生の素材の美味しさを伝える



豚と白菜のミルフィーユ

注目度UP!  
生野菜の  
レンジスープ



## 中皿の活用

Before



2枚  
本体+蓋

After

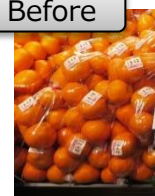


3枚  
本体+中皿+蓋

## 青果部門での容器活用

容器活用で  
作業軽減・効率アップ

Before



袋販売

After



## 地上資源の循環—パリ協定を受けて

### エコトレー



CO<sub>2</sub>削減効果

**-35%**

**2.27**  
kg

CO<sub>2</sub>削減効果

**-33%**

**1.61**  
kg

### エコPET

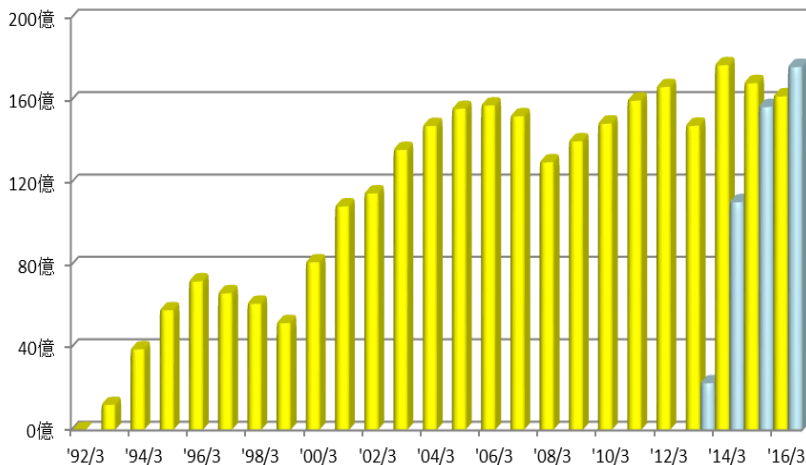


2016年3月期  
**CO<sub>2</sub>排出量**  
年間**10万t**削減

※当社バージン製品とエコ製品の比較（1kgあたり）

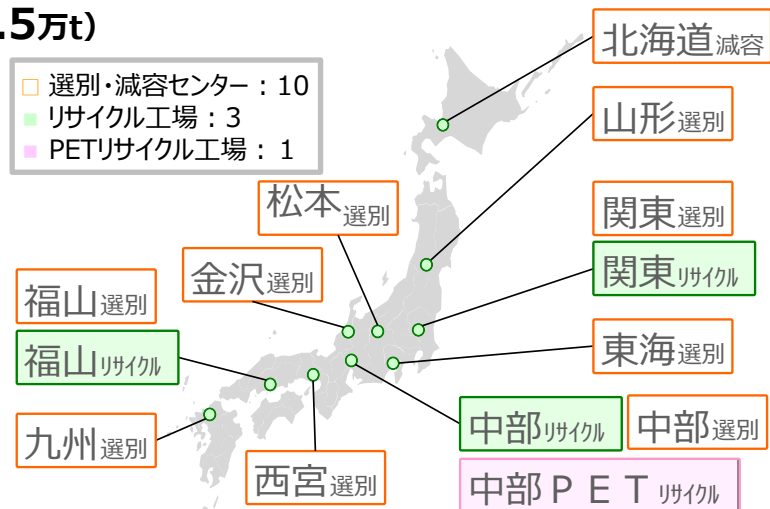
《エコ製品 販売 推移》

(エコトレー 4.5万t/エコPET 5.5万t)



**エコSP** 1992年 3月~  
2016年3月期 **162** 億円

**エコPET** 2012年 5月~  
2016年3月期 **176** 億円



**2017年8月 関東エコペット工場 稼働予定**

## 物流コスト上昇の抑制と安定供給

**福山クロスドックセンター** 2014年8月稼働



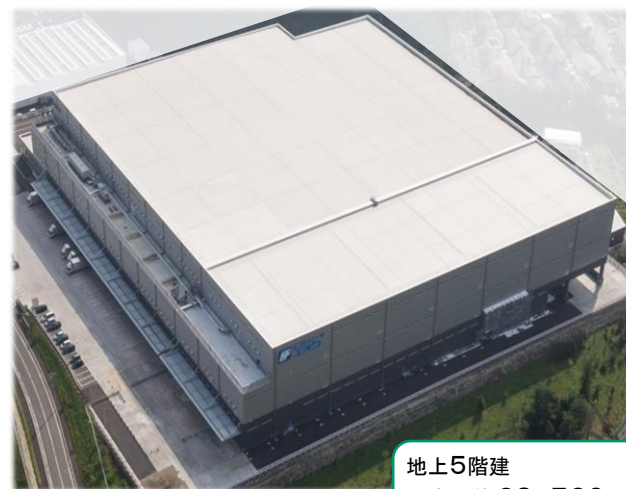
地上3階建  
延床面積 10,200坪  
投資額 42億円

非常用発電設備



全国21物流拠点すべてに設置

**八王子配送センター** 2015年9月第二期工事完了



地上5階建  
延床面積 23,700坪  
投資額 144億円

**九州物流拠点** 2013年7月拡充

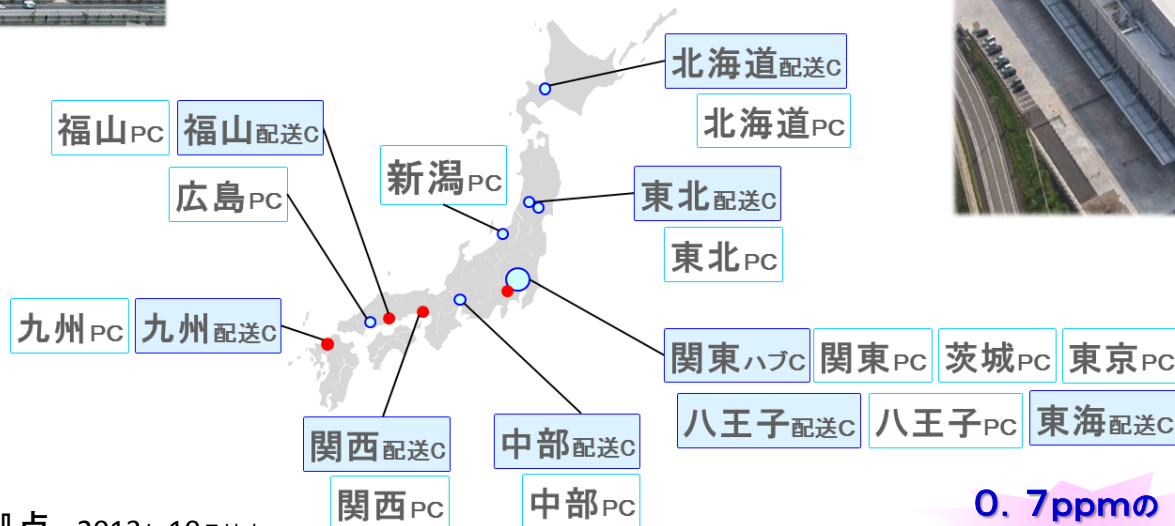


地上3階建  
延床面積 5,700坪  
投資額 18億円

**関西物流拠点** 2013年10月拡充



地上5階建  
延床面積 11,800坪  
投資額 45億円



0.7ppmの  
ピッキングクオリティ

2016年3月末

配送センター 152千坪

PC:ピッキングセンター 37千坪

9拠点

12拠点

# 戦略投資

## オリジナル製品の能力増強

### 中部エコペット工場

2016年3月 稼働



地上3階建  
延床面積 7,200坪  
投資額 116億円

### 関東エコペット工場

2017年8月 稼働予定

(イメージ)



地上3階建  
延床面積 12,650坪  
投資額 157億円

## 生産性向上

### 産業用ロボット



ケース梱包  
ロボット

自動包装機

投資額 10億円

### 音声ピッキングシステム



投資額 1億円

## 人材確保

### エフピコ総合研究所



### ワンルームタイプ社宅

筑西寮  
(イメージ)



茨城: 筑西 2016年12月  
岐阜: 輪之内 2017年3月  
福山 計画中

地上3階建  
延床面積 1,700坪  
戸数 150戸 (各戸30㎡)  
投資額 17億円

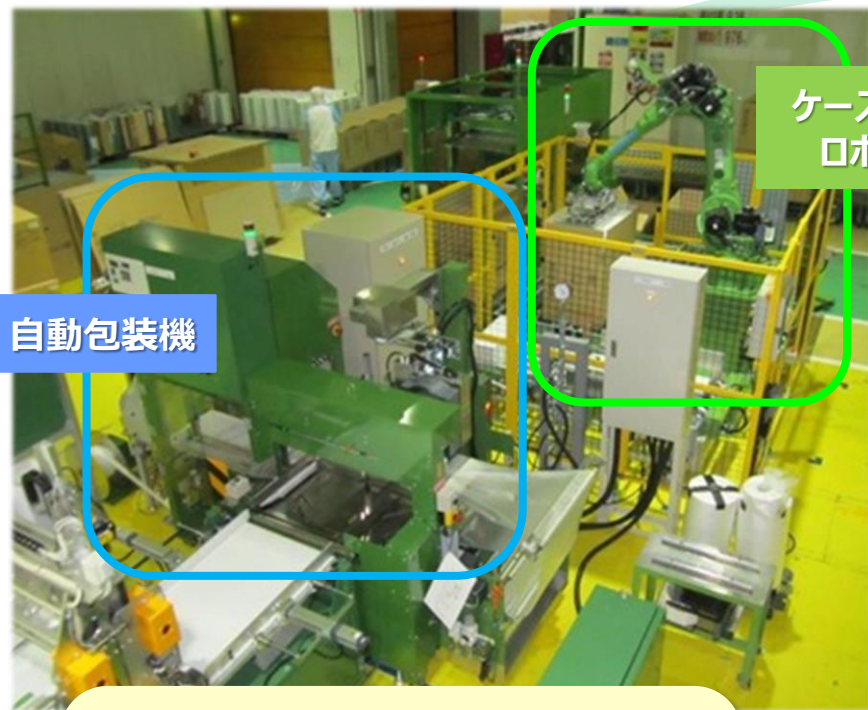
2017年3月期 設備投資計画 **250**億円

2018年3月期 同水準の戦略投資を継続

## 生産性向上+省人化

- ◇人手不足
- ◇生産・出荷数量 増加
- ◇繁忙期対応

### 産業用ロボット



自動包装機

ケース梱包  
ロボット

投資額 10億円

2017年3月  
自動包装機・自動除塵機 26台  
ケース梱包ロボット 16台

▲ 82 名相当の 省人化

### 音声ピッキングシステム



投資額 1億円

主要 6 拠点にて展開  
全工程のうち 2 割 を短縮

▲ 200 名相当の 合理化

(パート・アルバイト従業員)

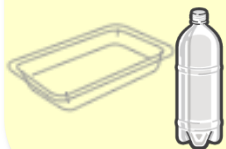


### 自動仕分機(ソーター)

エコ  
APET

### 回収 → リサイクル → エコ製品まで一貫生産

回収PETトレイ  
回収PETボトル



PETリサイクルプラント



PETフレーク



空送

シート押出・成型



製品成型

エコAPET製品



生産能力  
4万ケース/月

OPET

### 生産能力増強

OPET製品

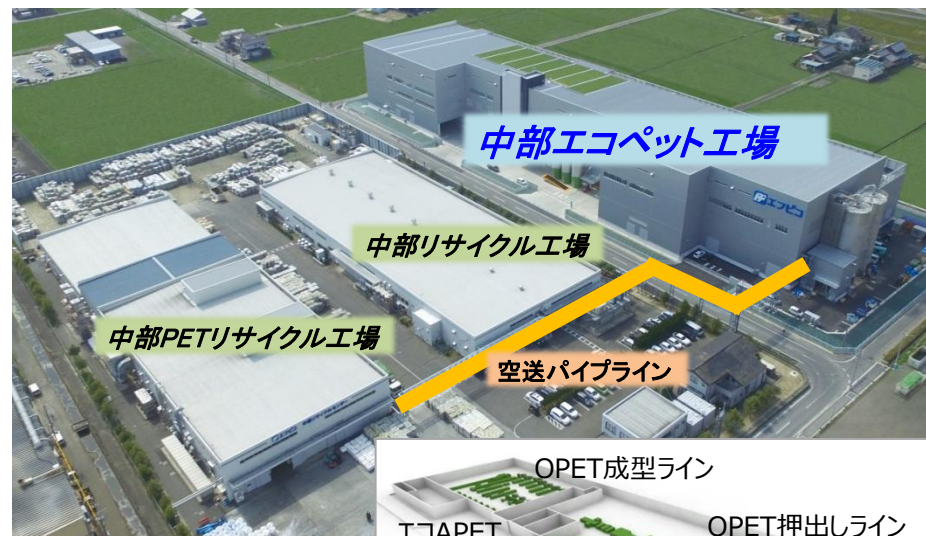
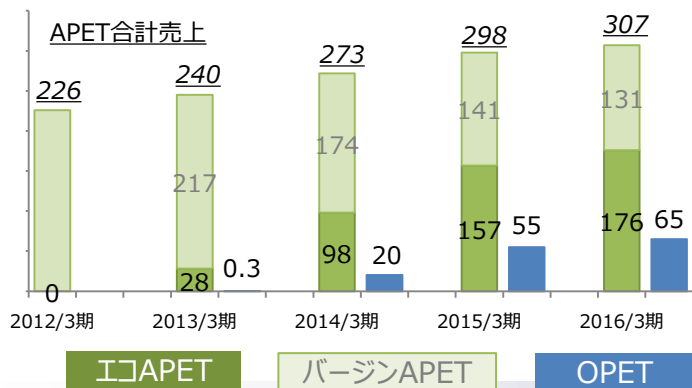


生産能力  
4万ケース/月

シート  
押出・延伸

製品成型

《エコAPET・OPETの売上金額》 単位：億円



地上 3階建  
延床面積 7,200坪  
投資額 116億円

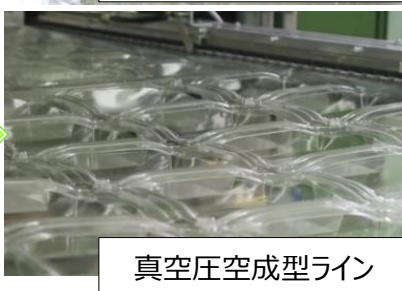
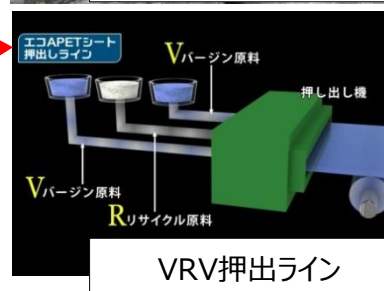




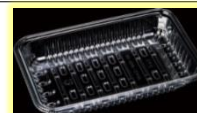
《関東エコペット工場 設備》



食品容器適合グレード PET原料



エコAPET製品  
生産能力 6万ケース/月



### 関東エコペット工場 概要

2017年8月 竣工予定

所在地：茨城県結城郡八千代町

投資額：157億

延床面積：12,650坪

PETリサイクルライン 2ライン

VRV押出ライン 1ライン

真空圧空成型ライン 6ライン

## 全国5万トンのPET再生能力

中部  
PETリサイクル  
2万トン

西日本  
ペットボトルリサイクル  
1万トン

関東  
PETリサイクル  
2万トン



# ダイバーシティ経営

## ■ 障がい者が活躍する業務

### 選別センター 9ヶ所

〔 自社6ヶ所  
事業提携3ヶ所 〕



### 折箱容器組立・二次加工10ヶ所

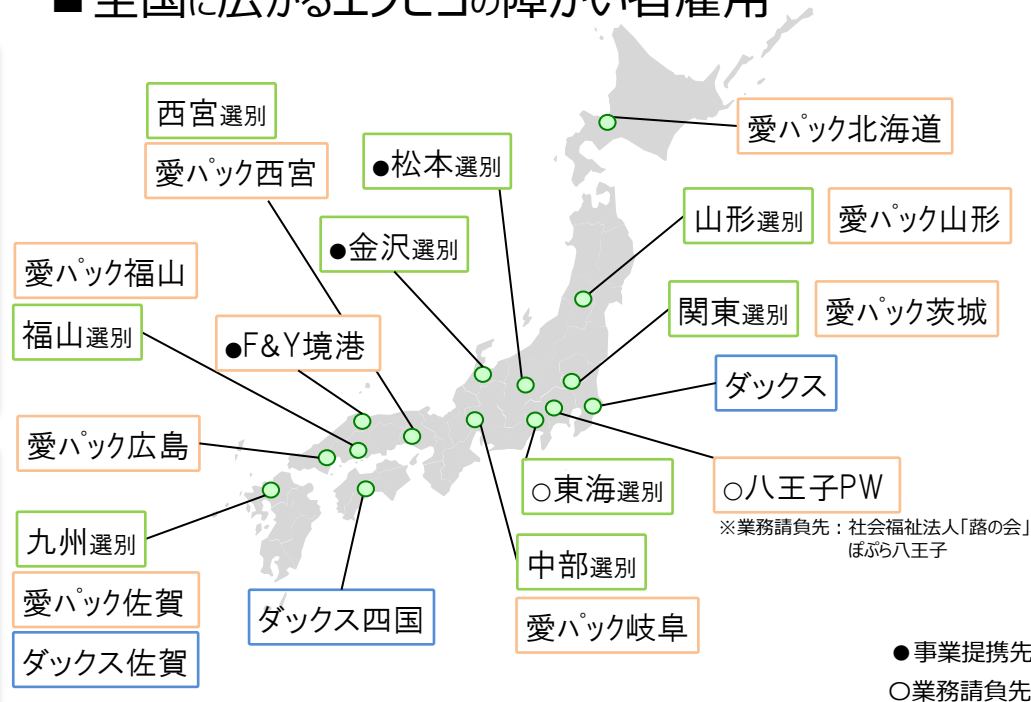
〔 自社8ヶ所  
業務請負1ヶ所  
事業提携1ヶ所 〕



### 容器製造（発泡・透明）3ヶ所



## ■ 全国に広がるエピコの障がい者雇用



平成28年3月末時点エピコグループ

障がい者雇用人数：374名

（雇用率換算数 647名）

障がい者雇用率：14.56%

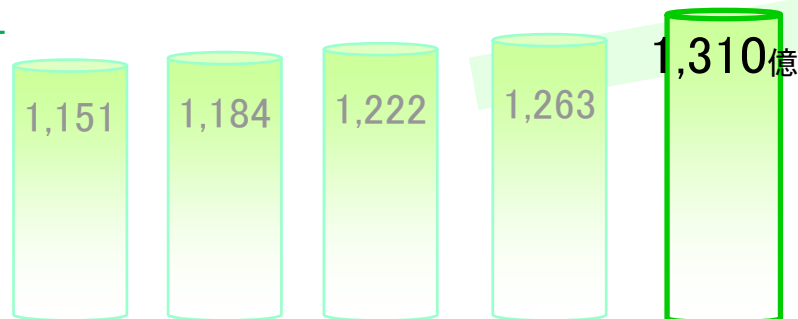
東洋経済オンライン「障がい者雇用率ランキング」  
3年連続トップ

# 中期目標

経常利益率 12%

## 5千億円市場のシェア拡大 + 市場創造

製品



- ☆ 世界初のシート・素材
- ☆ 持続的 新製品投入
- ☆ M & A

◇ グローバルマーケット



## 2. 5兆円市場への挑戦

商品



- ☆ エピコ PB商品 拡大
- ☆ 問屋サポート(インフラ活用)  
共同仕入、共同配送
- ☆ M & A

=利益拡大の好機=  
★市場を創る投資  
★生産性向上・省人化  
★取引の収益性重視

経常利益率 6%



売上高 1,582 1,611 1,649 1,703 1,760億

経常利益 151.2 100.5 101.1 140.3 155億

設備投資 151 203 234 234 250億

償却前  
経常利益 248.7 197.5 212.4 235.5 267億

'13/3期 '14/3期 '15/3期 '16/3期 '17/3期 計画

200億

300億

< 戦略投資 >

配当性向  
30%

中期目標

# 企業価値拡大へ向けて

代表取締役社長

佐藤 守正

## 小売り業界を取り巻く状況

個人消費の停滞  
節約志向の強まり

人手不足  
人件費上昇

- **商品の価値UP**
- **店舗の作業性改善**
- **アウトパック化**

エフピコ

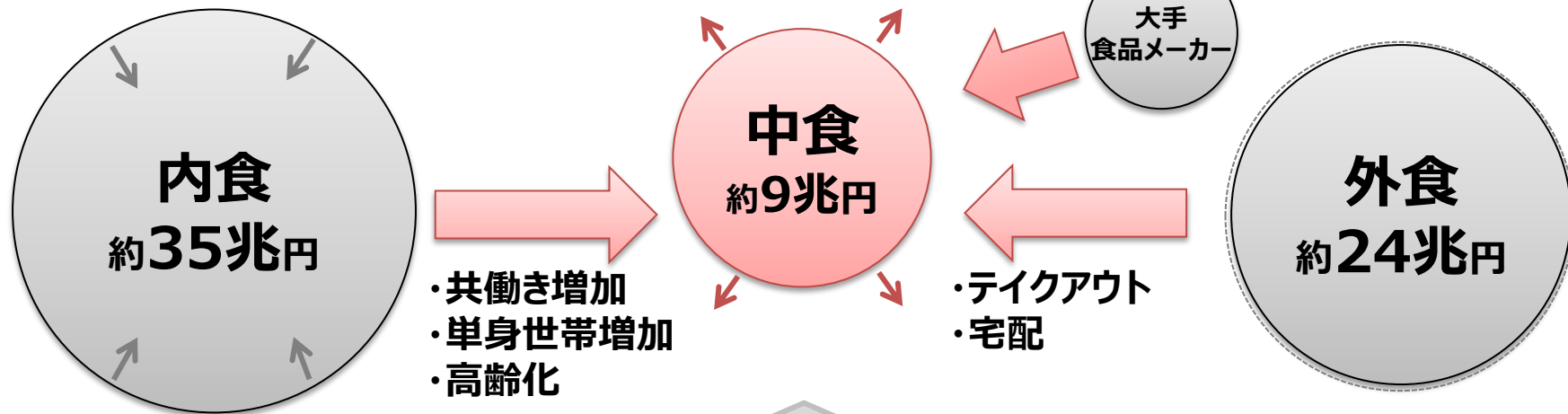
新製品開発

売り場提案

物流ネットワーク

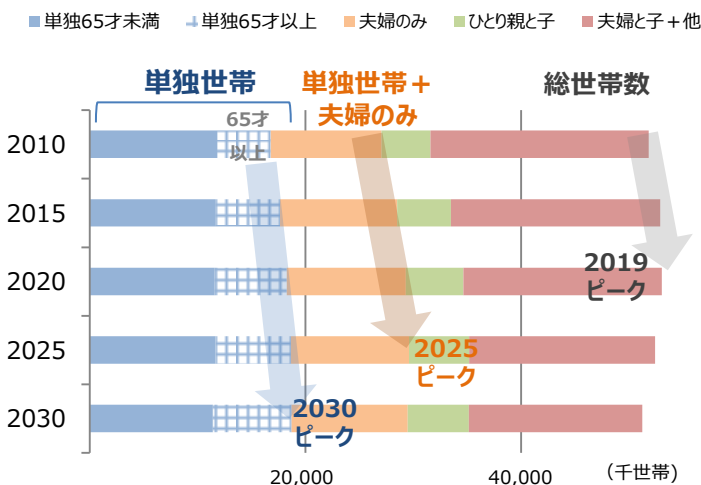
リサイクル

# 中食市場 ～現状と今後～



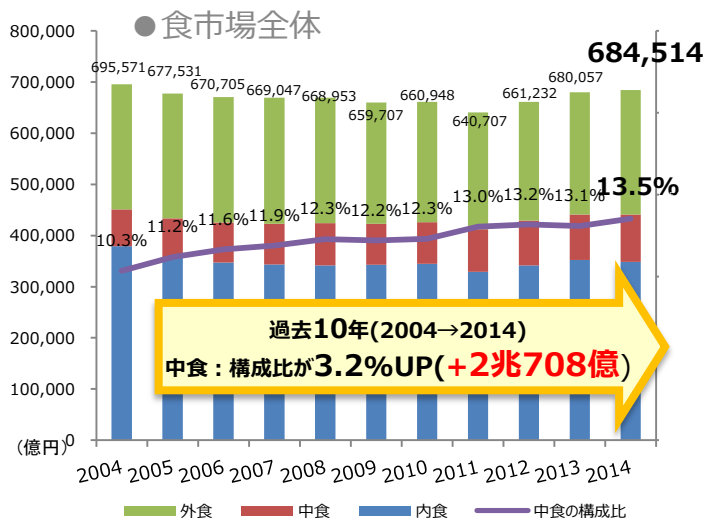
一般財団法人 日本惣菜協会「2015年版惣菜白書」より

## 世帯数

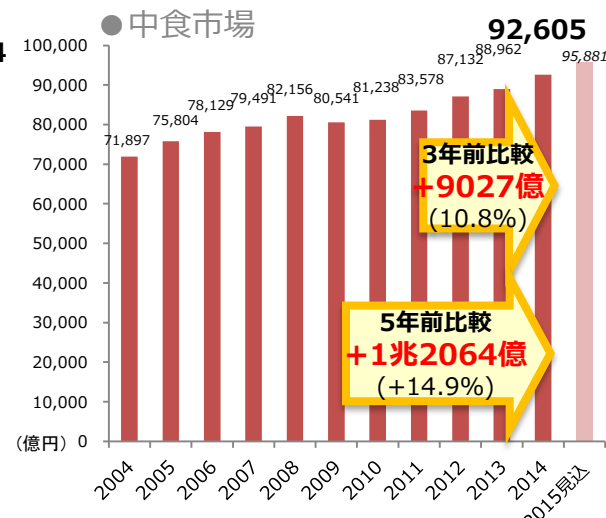


出典：国立社会保障・人口問題研究所データより、当社グラフ作成

## 市場規模の推移



\* 2012年以降、中食市場に袋惣菜を含む



外食：公益財団法人 食の安全・安心財団「外食市場規模」より  
中食：一般財団法人 日本惣菜協会「惣菜白書」惣菜市場規模推移より  
内食：内閣府「国民経済計算」の「家計の食料飲料支出額」から、惣菜市場規模と外食市場規模を除いたもの。

# “美味しさの提案”

## 中皿の活用

出来立ての美味しさを家まで！  
新しいメニュー広がる！

**弁当・惣菜**



関東A社様

フレッシュキープ！  
付加価値食材の活用！

**サラダ**

Before



2枚  
本体+蓋

After



3枚  
本体+中皿+蓋



5枚  
本体+中皿+蓋  
+インカップ(本体・蓋)

# “美味しさの提案”

## レンジマーケットの創出

生から  
惣菜

出来立てに勝るものなし



生の素材の美味しさを伝える



豚と白菜のミルフィュー

注目度UP!  
生野菜の  
レンジスープ



レンジでチン



野菜スープ  
の出来上がり

アルミ鍋からレンジ鍋へ



レンジ対応  
オリジナル製品

### MFP

- $-40^{\circ}\text{C} \sim +110^{\circ}\text{C}$
- 断熱性
- 軽量
- 成型性向上

### PP

- 耐熱  $+110^{\circ}\text{C}$
- 耐油性
- さらに透明感UP

### OPET

- 耐熱  $+80^{\circ}\text{C}$
- 耐油性
- 軽量

# “店舗の課題解決”

## 青果部門での容器活用

Before



袋販売

容器活用で  
作業軽減・効率アップ

After



青果の形状にかかわらず、積み重ね可能  
陳列効率アップ

いっきに積み重ねて品出しできる  
品出し作業軽減

手や商品同士の接触を、容器が防ぐ  
商品が傷みにくい



人手不足  
人件費UP

単身・共働き世帯の増加  
高齢化世帯の増加

## 店舗の取り組み

- **アウトパック化**
- **惣菜コーナーの拡大**
- **自社工場の増強**
- **美味しさの追求**

## エピコの提案

### ずれにくい機能

Before

揺らした後



After

ずれにくい!



かこみ皿枠

### 店舗の負担軽減

青果部門  
容器活用による品出し合理化



APベジBOX

### ベンダーの活用



生から惣菜

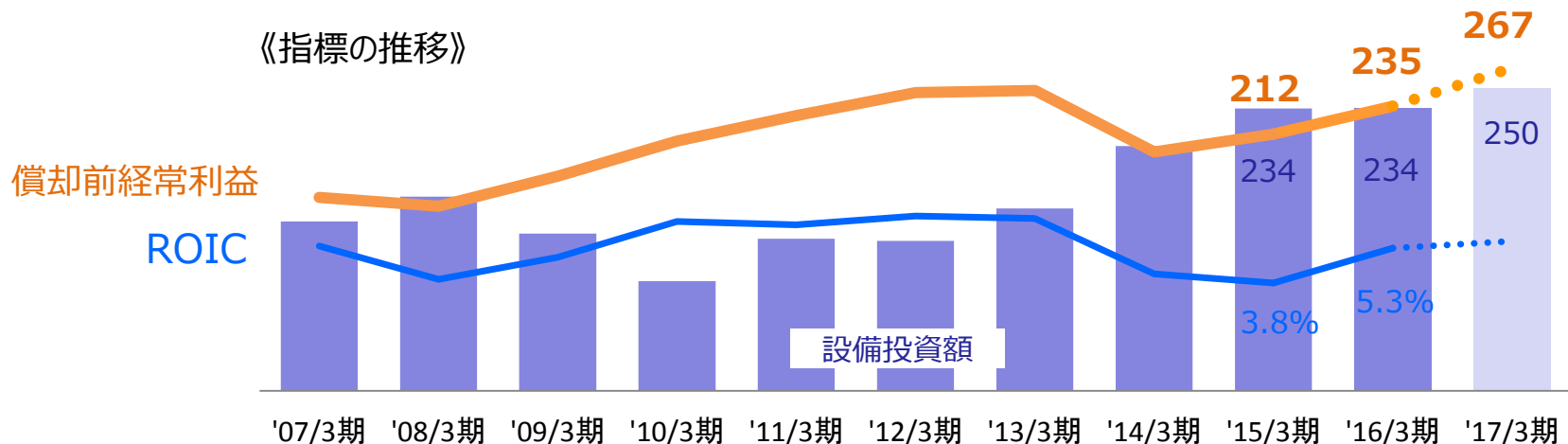
出来立てに 購るものなし

チームX

食品メーカー様や  
ベンダー様との  
協業提案

## 企業価値拡大に向けた投資を継続

単位：億円	実績							計画	
	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	6期計	2017/3期	累計
製 造	34	60	59	39	95	131	418	147	566
物 流	25	17	50	114	93	56	355	16	371
金 型	18	19	14	22	24	17	115	23	138
リサイクル	37	11	11	2	1	2	65	15	80
システム	3	5	4	6	4	5	27	6	33
グループ等	8	12	12	20	16	21	90	42	132
計	126	124	151	203	234	234	1,070	250	1,320
償却前経常利益	227	246	248	197	212	235	1365	267	1632



# オリジナル製品の生産能力増強



2010年2月 マルチFP (MFP) 製品 上市



MFP

当期上期 売上58億  
(前年同期比+31%)

2012年2月 マルチソリッド (MSD) 製品 上市



2012年5月 エコAPET製品 上市



エコAPET

当期上期 売上120億  
(前年同期比+36%)

2017年8月 (予定)



関東エコペット工場

2010年11月

中部PETリサイクル工場

2014年6月

西日本ホットボトルリサイクル

2016年3月



中部エコペット工場

2012年11月 OPET製品 上市



2012年7月

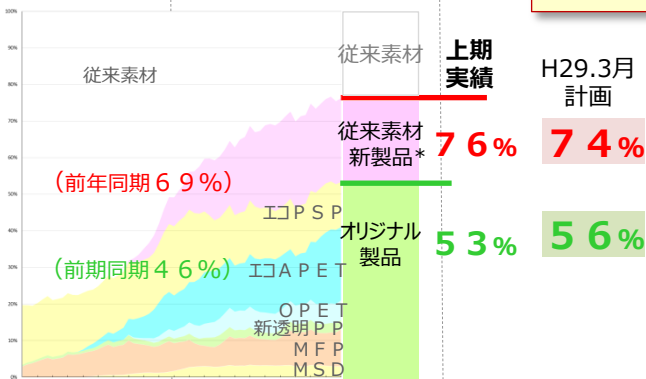
関東八千代工場

2012年6月 新透明PP製品 上市



OPPへの挑戦

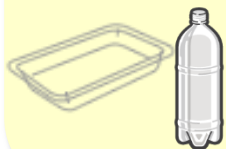
◇製品売上構成比 推移



エコ APET

# 回収 → リサイクル → エコ製品まで一貫生産

回収PETトレイ  
回収PETボトル



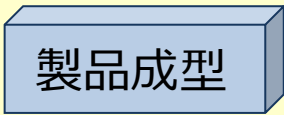
PETリサイクルプラント

PETフレーク



空送

シート押出・成型



エコAPET製品



生産能力  
4万ケース/月

OPET

## 生産能力増強

OPET製品

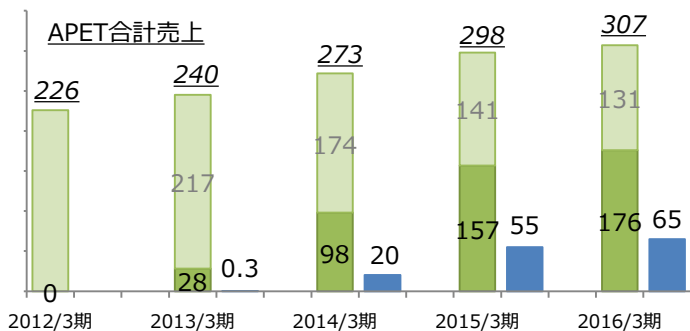


生産能力  
4万ケース/月

シート  
押出・延伸

製品成型

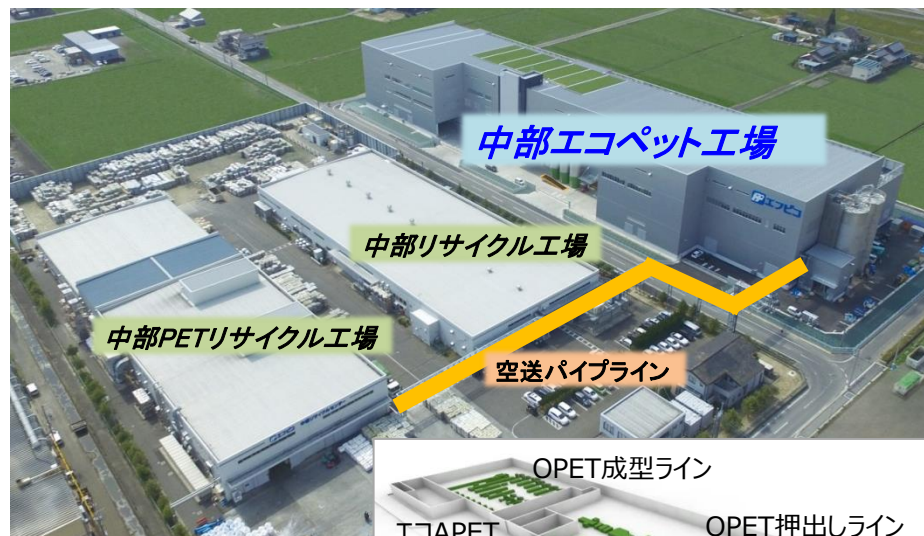
《エコAPET・OPETの売上金額》 単位：億円



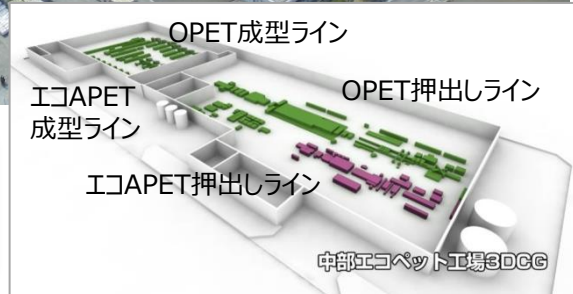
エコAPET

バージンAPET

OPET



地上 3階建  
延床面積 7,200坪  
投資額 116億円

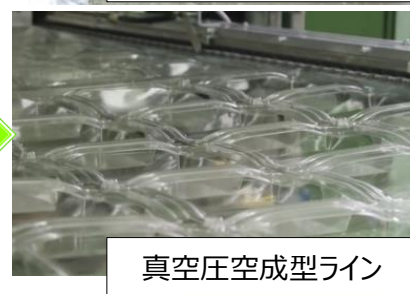
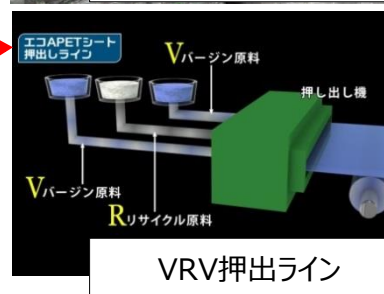




《関東エコペット工場 設備》



食品容器適合グレード PET原料



**エコAPET製品**  
生産能力 6万ケース/月



関東エコペット工場 概要

2017年8月 竣工予定

所在地：茨城県結城郡八千代町

投資額：157億

延床面積：12,650坪

PETリサイクルライン 2ライン

VRV押出ライン 1ライン

真空圧空成型ライン 6ライン

全国5万トンのPET再生能力

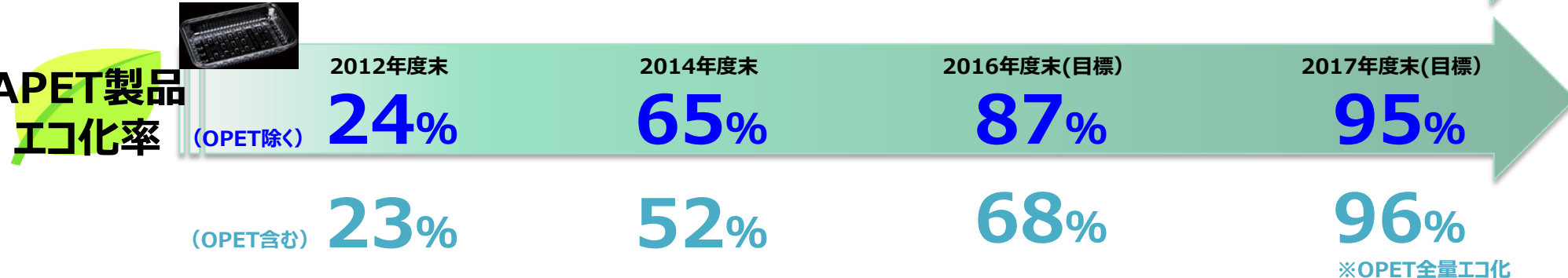
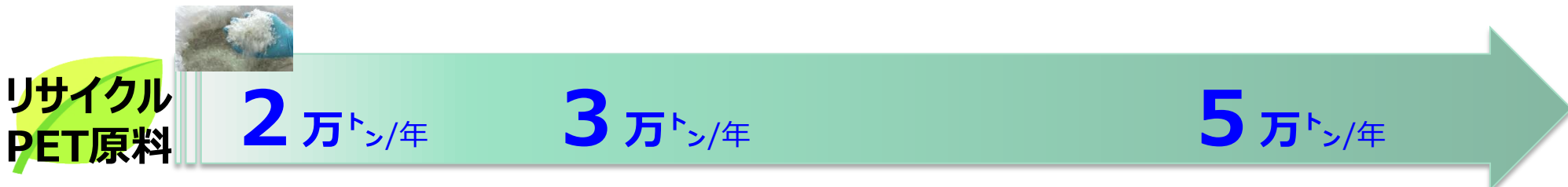
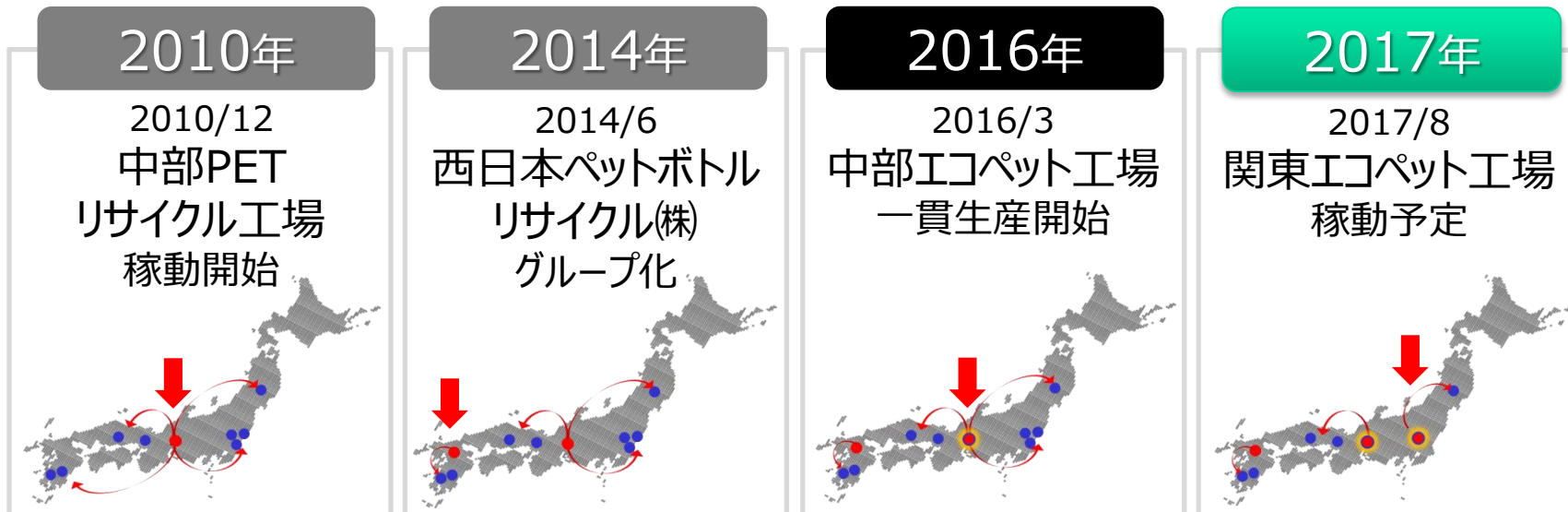
中部  
PETリサイクル  
2万トン

西日本  
ペットボトルリサイクル  
1万トン

関東  
PETリサイクル  
2万トン

# 全国5万トンのエコPET原料 供給能力

- リサイクルPET原料生産工場
- PET製品生産工場
- PET一貫生産工場



未来のために、いま選ぼう。

## エコトレー



CO<sub>2</sub>削減効果

**-35%**

**2.27**  
kg

CO<sub>2</sub>削減効果

**-33%**

**1.61**  
kg

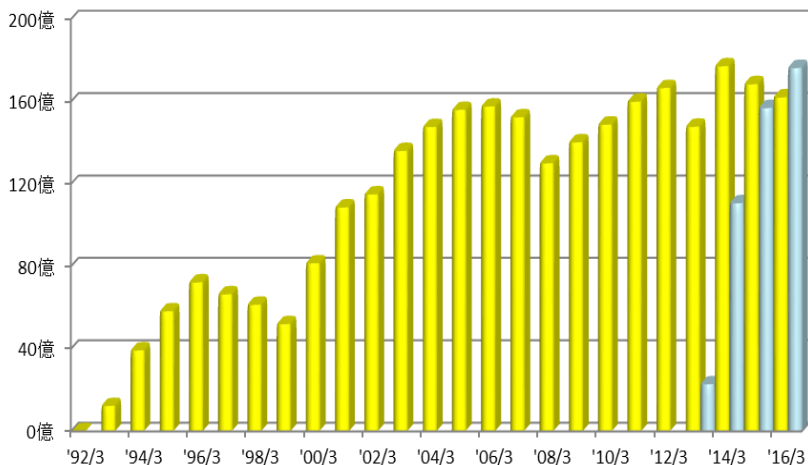
## エコAPET



2016年3月期  
CO<sub>2</sub>排出量  
年間**10万t**削減

※当社バージン製品とエコ製品の比較（1kgあたり）

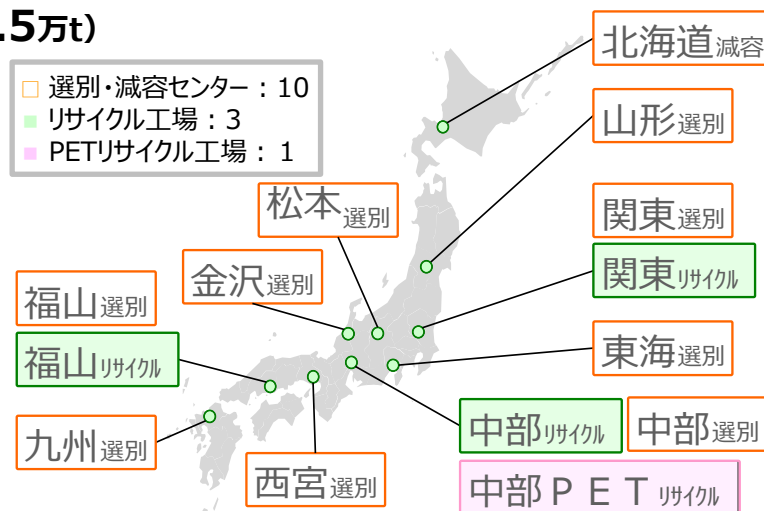
《エコ製品 販売 推移》



(エコトレー 4.5万t/エコAPET 5.5万t)

**エコSP** 1992年 3月~  
2016年3月期 **162** 億円

**エコAPET** 2012年 5月~  
2016年3月期 **176** 億円

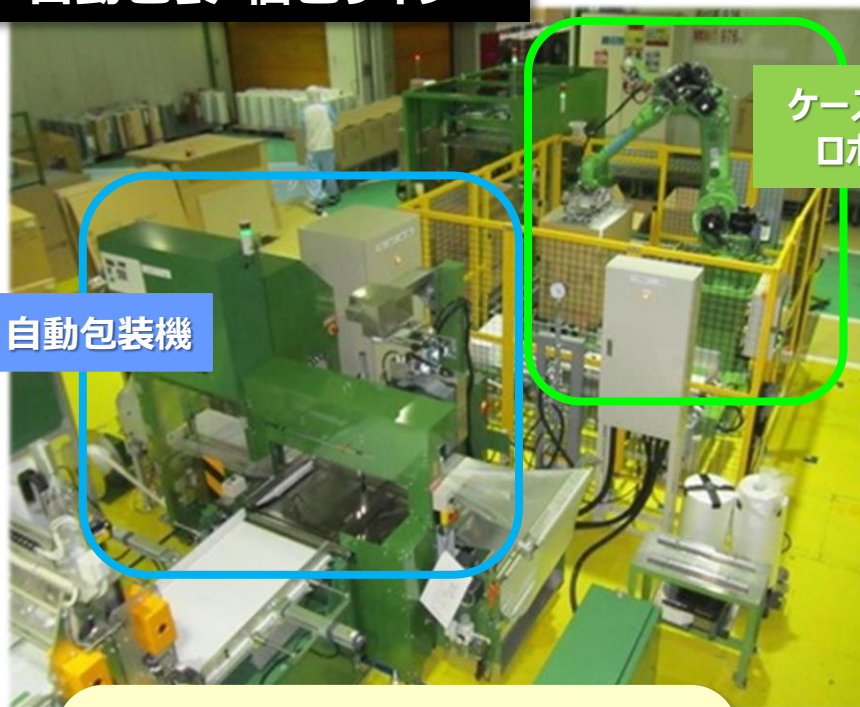


**2017年8月 関東エコペット工場 稼働予定**

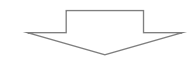
# 生産性向上+省人化

## PSP自動包装・梱包ライン

- ◇人手不足
- ◇生産・出荷数量 増加
- ◇繁忙期対応



シート押出



製品成型



袋梱包

← 検品



ケース梱包

← 金属探知機

新たに自動化

2017年3月  
自動包装機・自動除塵機 26台  
ケース梱包ロボット 16台

▲ 82 名相当の 省人化

投資額 10億円

A PET自動包装機



除塵包装機





# 物流コスト上昇の抑制と安定供給

2011年

中部 拡充



2011年5月

2012年

関東 拡充



2012年7月

2013年

九州 拡充



2013年7月

関西 拡充



2013年10月

2014年

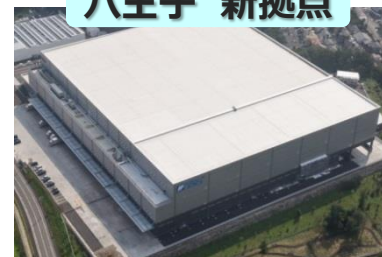
福山XDC



2014年8月 倉庫、10月 ソーター

2015年

八王子 新拠点



2014年11月 DC、2015年2月 PC  
2015年9月 第二期工事完了

2016年

非常用発電設備



《ケース出荷数》

2016/3期  
119

2015年度末

配送センター 9拠点 152千坪

ピッキングセンター 12拠点 37千坪

2012/3期  
100

## スピード・精度向上へのシステム構築

ルートプランナー

RDチェックシステム

リアルタイムデリバリー・チェックシステム

S&S システム

ソフト&スケジュール・システム

梱包サイズ最適化

音声ピッキング

## “災害時の安定供給”

# 全国21物流拠点すべてに、非常用発電設備を設置

✓ **72時間** の電力供給を確保、燃料備蓄

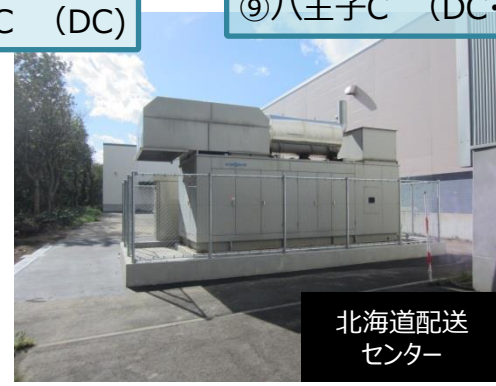
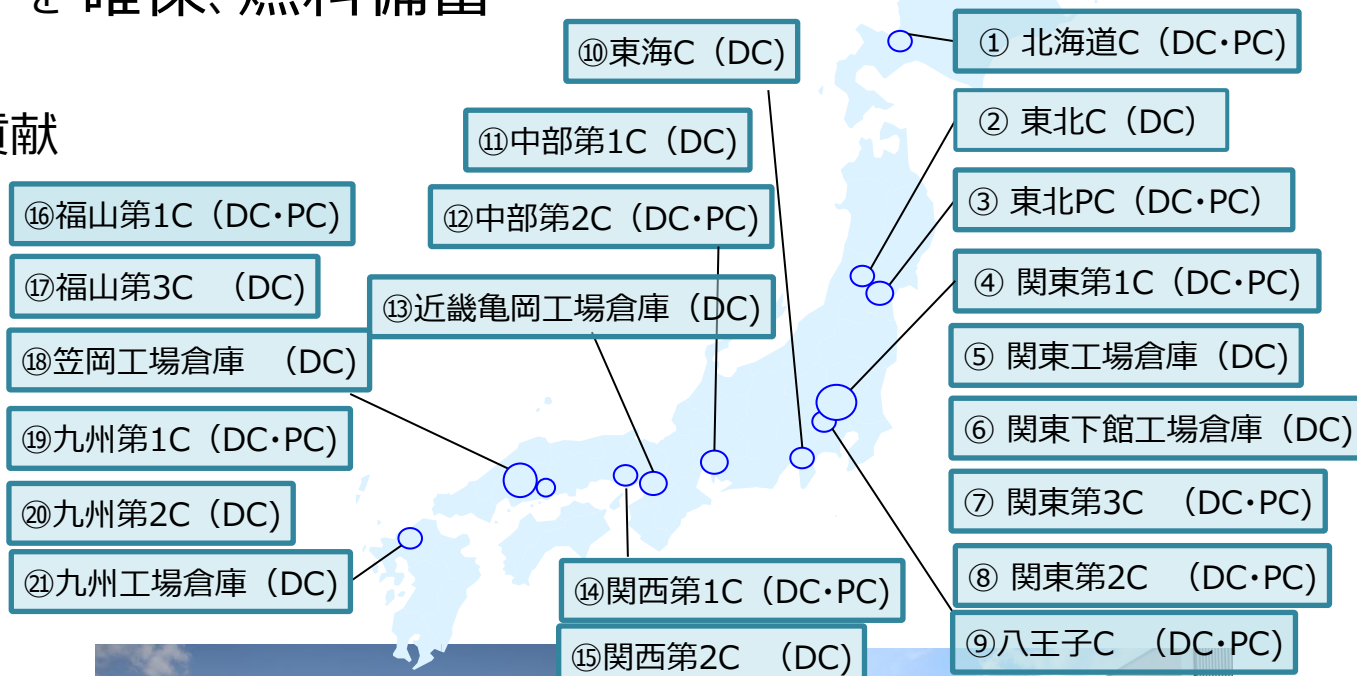
✓ 投資総額 **7億円**

✓ お客様の事業活動継続に貢献

非常用発電設備



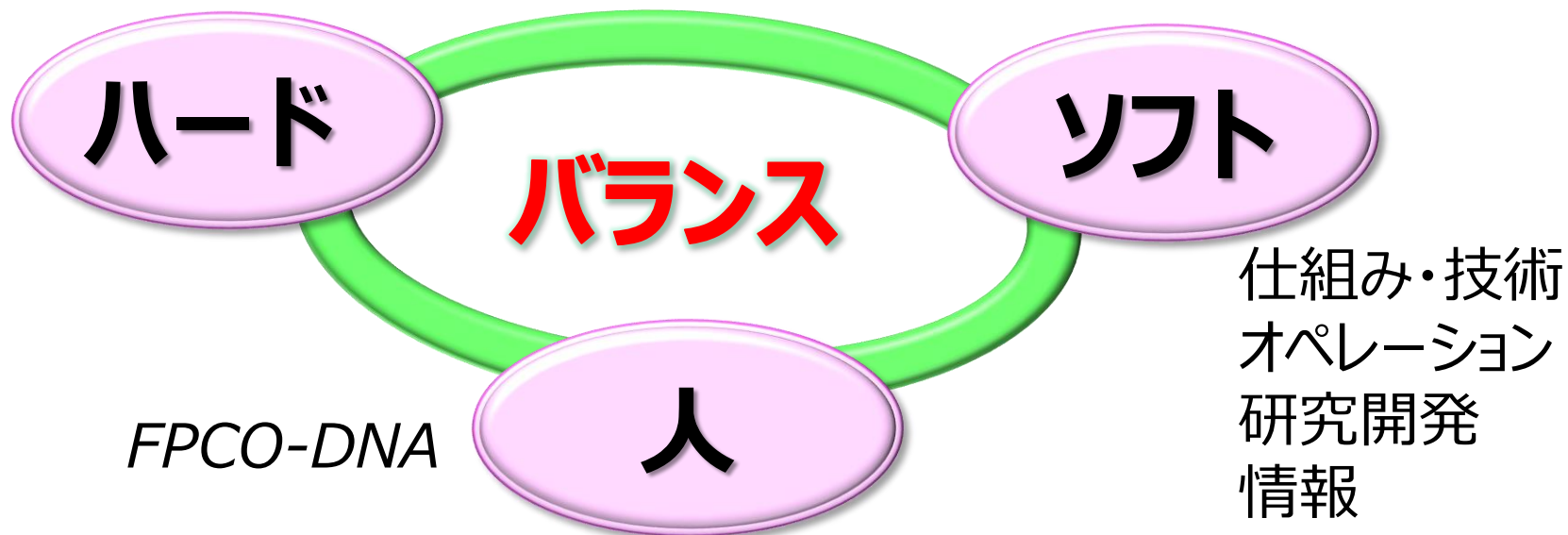
燃料タンク



# IT・ESG への取り組み評価

年	ロゴ	内容	主催	詳細
2016 (6月)		攻めのIT経営銘柄 選定	経済産業省 東京証券 取引所	2015年に続き、2年連続選定。 音声ピッキングシステムや産業用ロボット活用による自動化など、ITを活用した業務の 革新が評価されました。
2015 (12月)		地球温暖化防止活動 環境大臣表彰受賞 対策活動実践・普及部門	環境省	環境省が地球温暖化対策を推進する一環として、地球温暖化防止に顕著な功績の あった個人や団体に対し、その功績をたたえるための表彰制度。 長年にわたるエフピコ方式リサイクル「トレーtoトレー」「ボトルtoトレー」の取組、 再生されたエコトレー、エコAPE T のCO2排出抑制効果が評価されました。
2015 (5月)		攻めのIT経営銘柄 選定	経済産業省 東京証券 取引所	東京証券取引所の上場会社の中から、収益拡大や事業革新等のための積極的なIT 投資・活用を実施する企業を選定するもの。 エフピコの配送計画システムやSCM(需要予測と生産のマッチング) システム等の取組 が評価されました。
2015 (3月)		ダイバーシティ経営 企業100選 選出	経済産業省	経済産業省がダイバーシティ人材を活かして新しい価値を創出している企業を表彰する 制度。容器製造やリサイクルの現場において、障がいのある従業員が活躍し、それが 企業全体の価値につながっている、というところが評価されました。
2012		障害者雇用優良企業 ハートフルリボンマーク 認証取得	厚生労働省	厚生労働省が、障害者の雇用について、特に優れた取組と積極的な社会貢献を行う 企業を認証する制度です。
2011		エコファースト企業 認定	環境省	業界における環境トップランナー企業であることを環境大臣が認定し、企業が地球温 暖化対策・廃棄物・リサイクル対策など、自らの環境保全に関する取組を環境大臣 に対し約束する制度です。認定を受けているのは40社のみです。(2015.3時点)
2010		第一回 エコマークアワード 金賞受賞	(財) 日本 環境協会 エコマーク事務 局	「消費者の環境を意識した商品選択、企業の環境改善努力による持続可能な社会 の形成」に向けて積極的に活動している企業・団体などの特に優れた取り組みを表彰 するもの。エフピコ方式による『トレーtoトレー(R)』のリサイクルの取組が選ばれました。
2006		第1回「容器包装3R推進 環境大臣賞」 製品部門の最優秀賞	環境省	環境省が2006年に創設した表彰制度。第一回選考において最優秀賞受賞。エコト レー(R)の生産において消費者との連携を進めながら経済性とリサイクルを両立させたこ とが、評価されたものです。

一歩先を見通した戦略投資



## 「人」+「ハード」+「ソフト」のバランス

もっとも高品質な製品を  
どこよりも競争力のある価格で  
必要なときに確実にお届けする

# 添付資料

---

# 用語解説

PS : ポリスチレン

PET : ポリエチレンテレフタレート

PP : ポリプロピレン

マルチFP(MFP)容器 : -40℃~+110℃の耐寒・耐熱性をそなえ、耐油・耐酸性及び断熱性に優れた発泡PS容器

マルチソリッド(MSD)容器 : マルチFPの端材を活用し、その特性を維持しつつシャープな形状を実現した非発泡PS容器  
耐熱温度+110℃

OPET透明容器 : 二軸延伸PETシートから成型した、耐油・耐酸性に優れ、透明度も高く、OPSと同等の耐熱性を実現したPET透明容器 耐熱温度+80℃

新透明PP容器 : 標準グレードのPP原料から、OPSと同程度の透明度を実現した透明PP容器 耐熱温度+110℃

PPSAシリーズ : 嵌合フードパックタイプの新透明PP容器 耐熱温度+110℃

OPS透明容器 : 従来からの二軸延伸PSシートから成型した透明容器 耐熱温度+80℃

エコトレイ : スーパーで店頭回収されたPS容器と工場内端材を原料とするリサイクル発泡PS容器 (平成4年販売開始)

エコAPET : スーパーで店頭回収されたPET透明容器・PETボトル及び工場内端材を原料とするリサイクルPET透明容器  
(平成24年販売開始)

フードパック : スーパーの揚げ物バイキングコーナーなどで使用される、蓋(フード)と本体が一体となった汎用透明容器

クロスドックセンター : お客様にお届けする製品を、個別の配送トラックが在庫倉庫を廻って積込むミルクラン方式にかわり、全ての出荷製品を一カ所に集め、配送ルート毎に自動ソーターで仕分けの後、配達順に積込むクロスドック方式を実現する配送センター

配送センター : 製品をケース単位で出荷

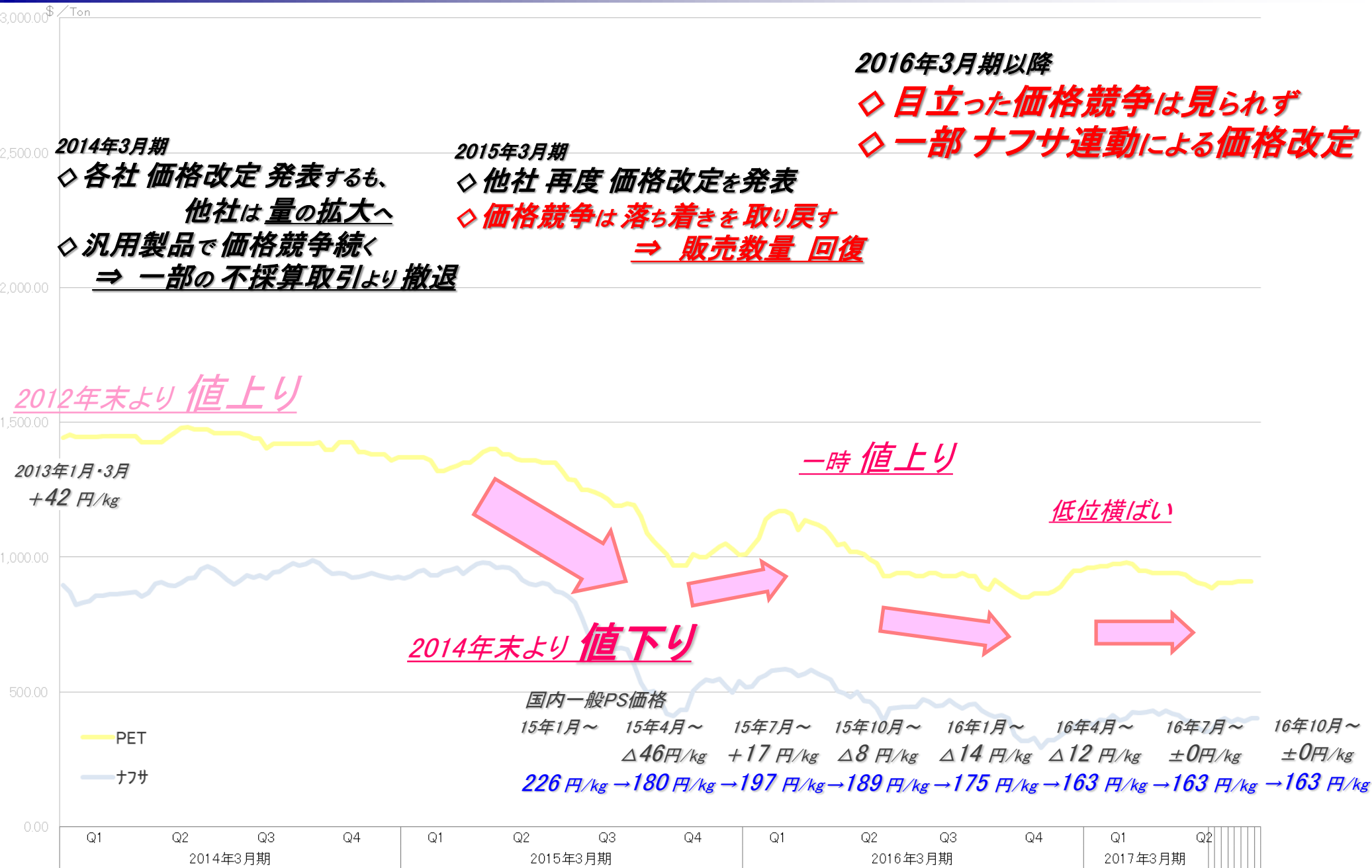
ピッキングセンター : 製品及び商品を小分けピッキングし出荷

選別センター : 店頭回収したPS容器を白と色に、店頭回収した透明容器をPS・PET・PP等の素材に、それぞれ選別

クックパッド : クックパッド株式会社の運営による料理レシピのコミュニティウェブサイト

「レンジパック蒸せるんです」 : 家庭で生の素材から電子レンジを使って簡単に蒸し料理が楽しめる、簡易蒸し容器PPSAが個包装されたセット商品。耐熱温度+110℃。

# 原材料 動向



# 世界初の素材・シート シート加工メーカーからの脱却

PP:ポリプロピレン

- ★ 耐熱性がある: +110°C
- ★ 耐油性に優れる
- ★ 発泡が難しく、軽量化しにくい
- ★ コシ強度が低い
- ★ 耐寒性に劣る
- ★ 透明性が出難い



## 新透明PP

- ★ 耐熱性がある: +110°C
- ★ 耐油性に優れる
- ★ 透明性がOPSと同等

PS:ポリスチレン



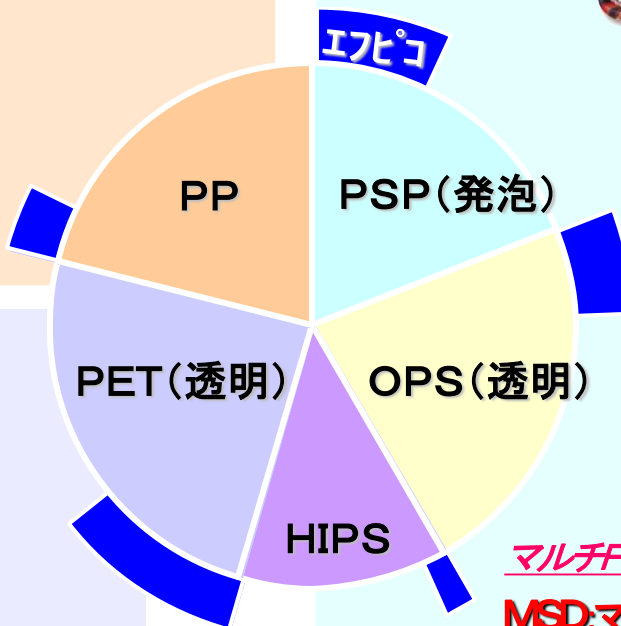
PSP:発泡PS

- ★ 成型性が良い
- ★ 原材料比率が低い
- ★ 軽量化が可能
- ★ 断熱性が高い
- ★ 耐熱性が低い: +70°C
- ★ 耐油性に劣る



## MFP:マルチFP :発泡PS

- ★ 成型性が良い
- ★ 原材料比率が低い
- ★ 断熱性が高い
- ★ 耐油性に優れる
- ★ 幅広い温度帯をカバー  
-40°C ~ +110°C
- ★ コシ強度がある
- ★ 更なる軽量化が可能



PET:ポリエチレンテレフタレート

- ★ 最後発 樹脂
- ★ 透明性が高い
- ★ 耐油性に優れる
- ★ 耐熱性が低い: +60°C
- ★ 比重が大きい

## OPET:二軸延伸PET

- ★ 透明性が高い
- ★ 耐油性に優れる
- ★ 耐熱性がOPSと同等: +80°C
- ★ 延伸により軽量化が可能
- ★ 成型が難しい



マルチFP端材の循環

MSD:マルチリド

:非発泡PS

OPS:二軸延伸PS

- ★ 透明性がある
- ★ 耐熱性: +80°C
- ★ 耐油性に劣る
- ★ 軽量化に限界



# 經常利益 増減要因 推移

単位: 億円

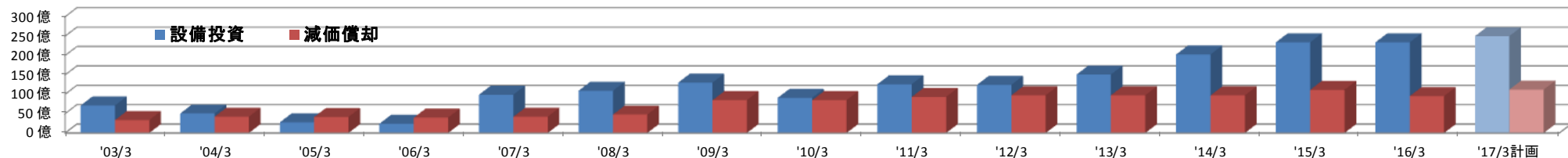
	'03/3	'04/3	'05/3	'06/3	'07/3	'08/3	'09/3			'10/3			'11/3			'12/3			'13/3			'14/3			'15/3			'16/3			'17/3					
							上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期	上	下	通期			
前期 經常利益	63.1	28.6	33.6	36.3	66.5	81.2	32.0	32.5	64.5	39.2	53.7	92.9	60.1	62.1	122.2	68.3	66.4	134.7	69.2	80.3	149.5	75.3	75.9	151.2	51.1	49.4	100.5	47.4	53.6	101.1	66.3	74.0	140.3			
原料値上り影響	-6.0	-13.8	-36.5	-10.0	-13.0	-39.5	-14.0	-23.0	-37.0	-25.0		-25.0																								
								原料値下り		+44.0	+34.0	+78.0														原料値下り		+16.0	+15.0	+31.0	+20.0	+3.0	+18.0			
								原料再値上り		-6.0	-13.0	-19.0	-11.0	-12.0	-23.0	-19.0	-18.0	-37.0	-3.0	-12.5	-15.5	-18.0	-28.0	-46.0	-7.0	-	-7.0									
製品値上げ	-25.0	+7.7	+29.2		+4.0	+9.0	+14.0	+24.0	+38.0	+25.0		+25.0			+10.0	+22.0	+32.0	+6.5	-	+6.5					ナフサ連動		-3.0	-8.0	-11.0	-12.5	-8.5	-16.0				
								第1次 製品値下げ		-24.0	-20.0	-44.0								製品価格改定		+2.0	+13.0	+15.0	+14.0	+2.0	+16.0									
								第2次 製品値下げ		-10.0	-9.0	-19.0								汎用製品 価格競争		-3.0	-10.0	-13.0	-10.0	-3.0	-13.0									
素材切替・軽量化			+2.0	+8.0	+8.6	+11.8	+6.0	+18.5	+24.5	+14.0	+6.0	+20.0								新素材効果		+2.0	+6.0	+8.0	+4.5	+10.0	+14.5				+8.5	+11.0	+19.5	+10.5	+12.5	+23.0
販売増・Mix改善		+45.0		+17.5	+5.8	+3.0	+4.5	+2.5	+7.0	+3.0	+3.0	+6.0	+11.0	+10.5	+21.5	+7.0	+8.0	+15.0	+9.0	+12.0	+21.0	+1.0	-	+1.0	-	+4.0	+4.0									
生産改善	+2.4	-0.6	-2.0	+6.0	+8.7	+3.0	+0.5	+2.0	+2.5	+4.5	+5.0	+9.5	+6.0	+6.0	+12.0	+5.5	+3.5	+9.0	+1.0	+1.5	+2.5	+1.0	-	+1.0	+0.5	+3.5	+4.0	+5.0	+7.0	+12.0	+3.2	+0.5	+2.5			
物流改善	+0.3	-14.0	+12.2	+5.5	+8.0	+5.7	+1.8	+3.2	+5.0	+4.5	+5.0	+9.5	+4.0	+4.0	+8.0	+2.0	+2.0	+4.0	+1.0	+0.5	+1.5	+1.0	-	+1.0	-	-1.0	-1.0	-	+1.5	+1.5	+1.0	+0.5	+0.5			
グループ会社 利益改善										+2.5	+2.5	+5.0	+2.0	+3.5	+5.5	+3.0	+2.0	+5.0	+0.5	+0.5	+1.0	-	-1.0	-1.0	-	-1.5	-1.5	+3.0	+2.5	+5.5	+2.0	+2.5	+3.5			
美術品売却益			+1.0	-1.0			+4.0		+4.0	-4.0		-4.0												補助金	+5.9	+0.6	+6.5	-1.4	-0.3	-1.7	-3.7	+1.9	-2.7			
経費増加	-6.2	-19.3	-3.2	+4.2	-7.4	-9.7	-9.6	-6.0	-15.6	-7.6	-5.1	-12.7	-4.0	-7.5	-11.5	-7.6	-5.6	-13.2	-8.9	-6.4	-15.3	-10.0	-7.0	-17.0	-11.6	-10.4	-22.0	-9.2	-8.4	-17.6	-7.7	-6.1	-14.1			
増減計	-34.5	+5.0	+2.7	+30.2	+14.7	-16.7	+7.2	+21.2	+28.4	+20.9	+8.4	+29.3	+8.0	+4.5	+12.5	+0.9	+13.9	+14.8	+6.1	-4.4	+1.7	-24.0	-27.0	-51.0	-3.7	+4.2	+0.5	+18.9	+20.3	+39.2	+12.8	+6.3	+14.7			
当期 經常利益	28.6	33.6	36.3	66.5	81.2	64.5	39.2	53.7	92.9	60.1	62.1	122.3	68.3	66.4	134.7	69.2	80.3	149.5	75.3	75.9	151.2	51.1	49.4	100.5	47.4	53.6	101.1	66.3	74.0	140.3	79.1	80	155			

# 設備投資 推移

	'03年3月期	'04年3月期	'05年3月期	'06年3月期	'07年3月期	'08年3月期	'09年3月期	'10年3月期	'11年3月期	'12年3月期	'13年3月期	'14年3月期	'15年3月期	'16年3月期	'17年3月期 計画	
生産	山形工場				下館第二工場	中部第二工場		太洋興業 ウツ工場	日本ハール容器 フードバック設備	ダイヤフーズ アルライト			「エフピコ総合研究所」 開発・研修棟		中部エコベット工場 自動化	関東エコベット工場
物流	東日本ハブC 九州HC 関西HC				北海道HC	関東八千代C			新福山PC	新中部PC		九州物流拠点 関西物流拠点	福山クロスストックC	八王子配送C		音声ピッキング
リサイクル					中部・東北・九州リサイクル工場				容器選別センター全国展開 洗浄ライン 設備刷新 中部リサイクル工場							NPR
その他					東海HC建物	本社事務所	福山地区土地・建物	関東新工場土地	ユカ商事	インターハック		九州物流拠点土地 関西物流拠点土地	八王子拠点土地	みやこひも		ワンループタイプ社宅

単位:百万円

設備投資	7,096	5,037	2,742	2,394	9,885	10,909	13,007	9,090	12,585	12,423	15,087	20,258	23,377	23,383	25,000
有形	6,138	4,248	2,621	2,156	9,523	10,655	12,166	8,827	12,352	12,093	14,783	19,751	23,051	23,058	24,700
無形	958	789	120	238	362	254	841	263	233	329	303	506	325	324	300
内金型	780	460	436	550	771	609	1,892	1,507	1,833	1,946	1,425	2,151	2,416	1,777	2,322
減価償却	3,339	4,210	4,134	3,965	4,194	4,742	8,467	8,461	9,316	9,728	9,746	9,703	11,136	9,526	11,200
研究開発	654	628	689	751	895	913	965	1,035	1,101	1,051	1,062	1,148	1,105	1,242	1,270

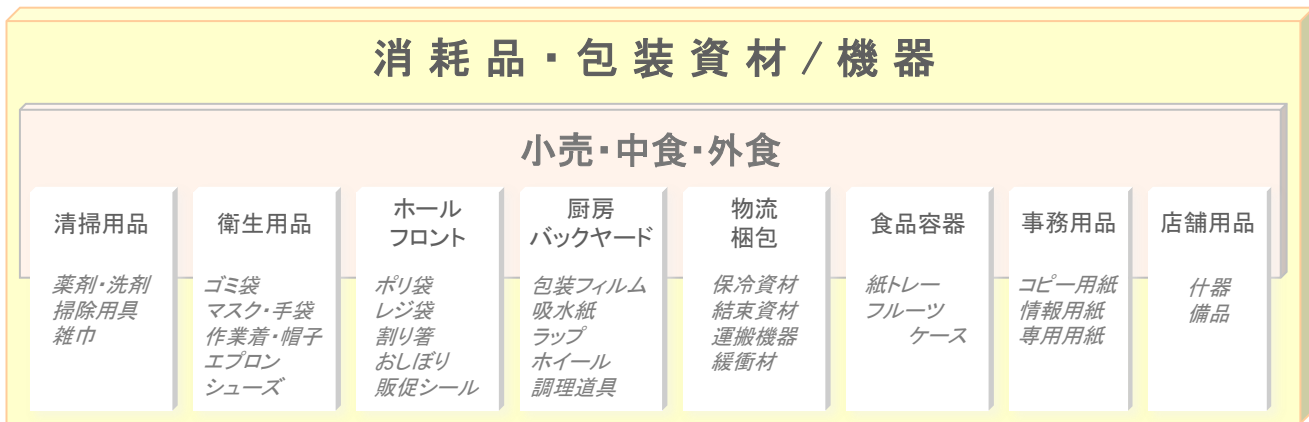
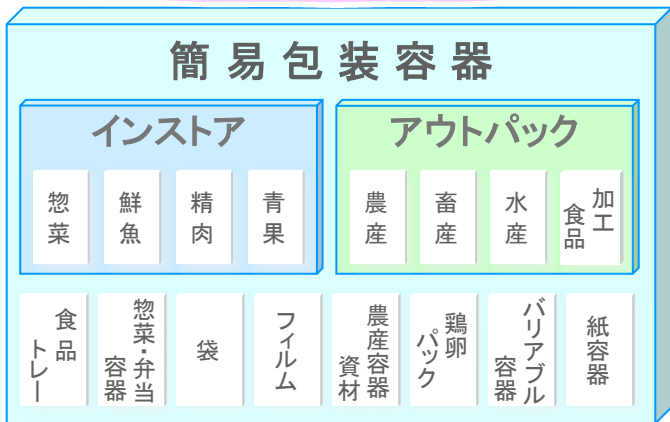


>> '09年3月期より設備投資には、リース調達を含む投資額を表示しております。

# マーケットへの取組

**製品** 市場規模: **5千億円**

**商品** 市場規模: **2.5兆円**



得意分野での  
優位性 確立

新規分野の攻略

問屋 サポート

事業提携・M&A

世界初の素材・機能

エフピコ物流・アイロジック

## エフピコ グループカ

製品・素材力 提案力 調達力 物流力 SCM 環境経営 社会責任 インフラ

**エフピコ商事**

包装資材・消耗品 メーカー

# 【施設見学のご案内】

随時受付: 経営企画室 03-5325-7756

## 最新鋭の 生産 ~ 物流 ~ リサイクル をご覧いただけます。

### 関東

JR東日本 古河駅 ~ 30分

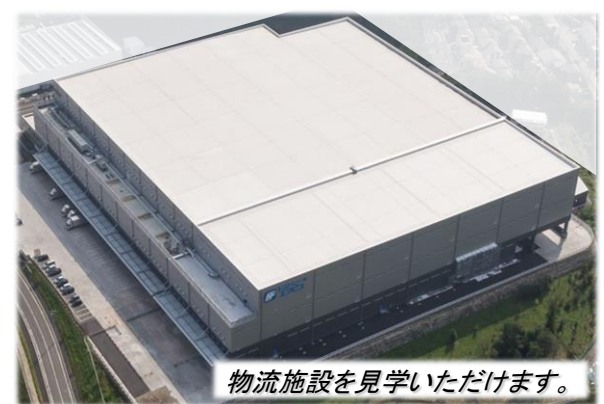


OPET生産設備



### 八王子

JR東日本 秋川駅 ~ 20分



### 福山

JR西日本 福山駅 ~ 30分



### 中部

JR東海 岐阜羽島駅 ~ 20分



2016年3月完成

PET効率的リサイクルプラント×2